

Recdia Plus (ver.1.1.9) 操作マニュアル

株式会社サン・データセンター

【Recdia Plus 操作マニュアルの読み方】

◆ 本書の構成

本書は、13章から構成されています。
どのページからでも読むことはできますが、章単位で一連の流れを持っているものもありますので、なるべく章の頭から読まれることをおすすめします。
各ページには、その目的で必要になる手順の画面と操作方法を掲載しています。

◆ 用語について

文章は基本的にパソコンで使用されている用語を用いて説明しています。

よく使われている用語を以下に説明します。

デスクトップ	Windows の画面全体のこと。
フォルダ	ファイルを整理するために使われる分類。 名前のついた引き出しのようなもの。
ファイル	データに名前をつけて保存したもの。
ポインタ	マウスの動きに合わせて画面を動く目印。 通常は矢印の形をしている。
カーソル	文字を入力する時に表示される垂直の点滅する棒のこと。
ショートカットキー	マウスでの操作のかわりに、キーボードキーで実行する操作。
クリック	マウスの左ボタンを1回押す操作。
ダブルクリック	マウスの左ボタンを素早く2回押す操作。
ドラッグ	マウスの左ボタンを押したまま、マウス本体を動かすこと。

※クリック方法について

本書では Windows の標準であるダブルクリックモード(一度クリックして選択し、ダブルクリックで開くという方法)を採用しています。

シングルクリックモード(一度クリックして開くという方法)を採用している方は、文章中のダブルクリックをシングルクリックに読みかえてご使用下さい。

(どちらのクリック方法を採用しているか確認したい場合は、エクスプローラを開いて、[ツール]メニューの中の[フォルダオプション]を選択し、[全般]というタブをクリックして下さい。)

この製品の録音部分(Recdia)は、平成15・16年度 財団法人テクノエイド協会の
助成金事業の一環として、開発されました。

開発協力 日本点字図書館



mp3PRO audio coding technology licenced from Coding Technologies, Fraunhofer IIS and Thomson.

【目次】

1. はじめに	4
2. プロジェクト	19
3. 書誌情報	23
4. 音声インポート	25
5. セクションの編集	28
6. フレーズの編集	38
7. セクションプロパティの編集	46
8. フレーズプロパティの編集	51
9. 再生・移動・検索	67
10. Daisy 図書の作成	80
11. CD 書込み	83
12. その他の機能	85
13. ショートカットキー一覧	95

1. はじめに

1-1. Daisy 編集画面について	5
1-2. 各部の名称	9
1-3. 制限事項	18

【1-1.Daisy 編集画面について】

◆ Daisy 編集画面の起動方法

Daisy 編集画面を起動するには、デスクトップ上のアイコンから起動する方法と、スタートメニューから起動する方法があります。

(1) デスクトップ上のアイコンから起動する場合

- 1) Recdia Plus をインストールすると、デスクトップに右記のアイコンが表示されます。これをダブルクリックして下さい。



※RecdiaPlus バージョン 1.1.4 以前では、「この不明な発行元からのアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」(Windows10)、または「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか?」(Windows7)という画面が表示されます。この場合は「はい」をクリックして画面を閉じます。

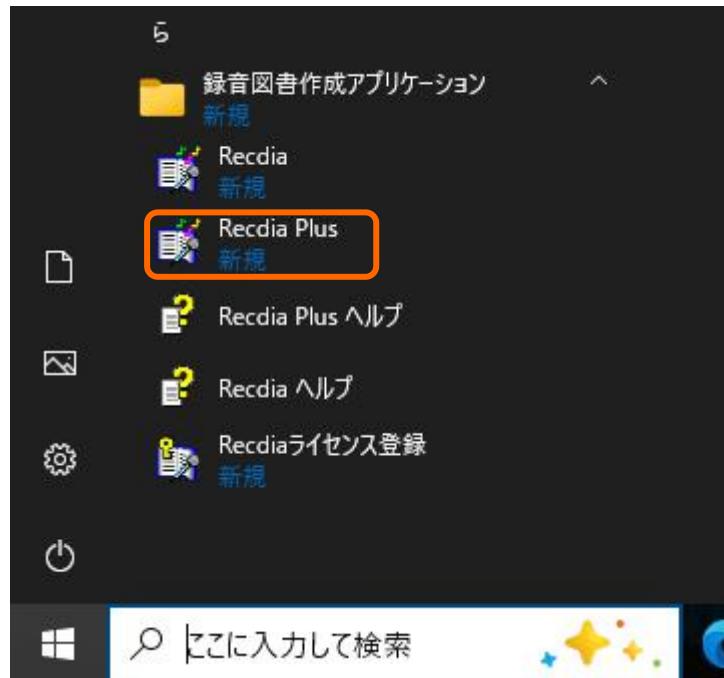
(2) スタートメニューから起動する場合

【 Windows 10 】

- 1) デスクトップ画面 をクリックし、表示されたアプリ一覧から [録音図書作成アプリケーション] をクリックして下さい。



2) 以下の画面が表示されるので、[Recdia Plus] をクリックして下さい。

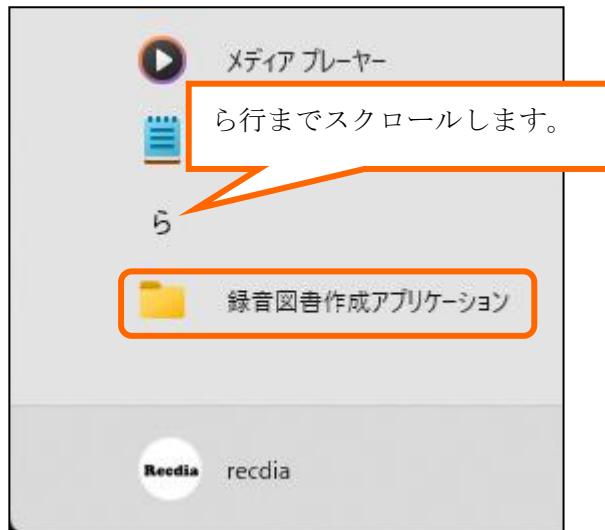


【 Windows 11 】

1) デスクトップ画面 をクリックし、表示されたアプリ一覧から [録音図書作成アプリケーション] をクリックして下さい。



2)表示されたアプリ一覧から [録音図書作成アプリケーション] をクリックして下さい。



3)以下の画面が表示されるので、[RecdiaPlus] をクリックして下さい。



◆ 操作方法について

マウスでの操作の他、ボタンやメニューにはショートカットキー（※1）が割り当てられています。

※1. ショートカットキー

マウス操作の代わりに複数のキーの組み合わせで任意のプログラムを移動したり、機能を実行したりするキーボードキーのことをいいます。

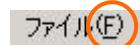
このショートカットキーを使えばマウスを使うよりも速く効率的に操作することができます。

どのボタンにどのショートカットキーが割り当てられているかは、[13. ショートカットキー一覧](#)を参照して下さい。

<使用方法（■はアルファベットを意味します。）>

- ・ (■) Alt キーを押しながら■キーを押します。
- ・ Shift + ■ Shift を押しながら■キーを押します。
- ・ (■) ■キーのみ押します。

例)

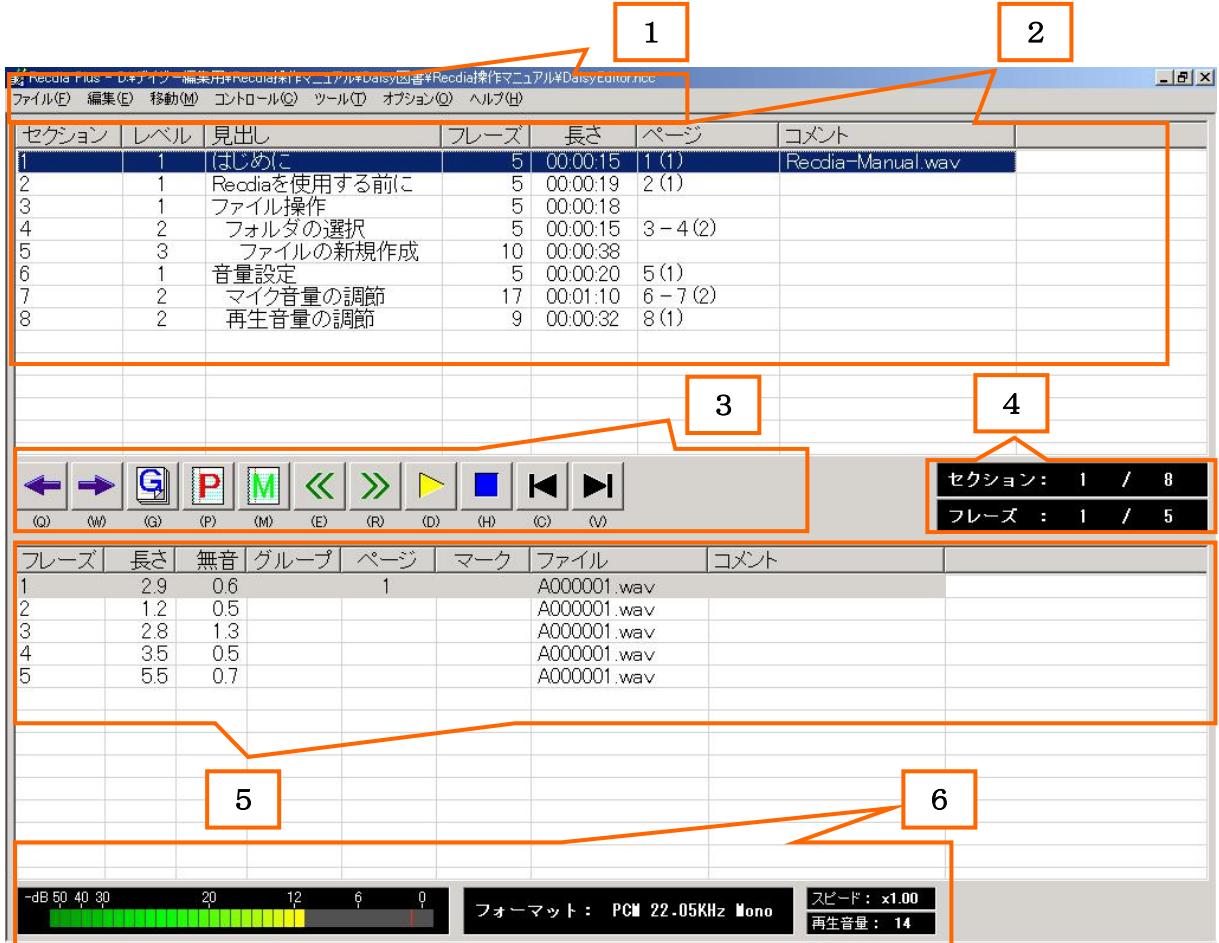


この場合、Alt キーを押しながら F を押すと、ファイルメニューが開きます。

【1-2.各部の名称】

◆Daisy 編集画面について説明します。

(1) Daisy 編集画面全体図



(2) 各部の名称

1 ファイル(F) ①
2 編集(E) ②
3 移動(M) ③
4 コントロール(C) ④
5 ツール(T) ⑤
6 オプション(O) ⑥
7 ヘルプ(H) ⑦

① ファイル	・新規作成
ファイル(F) 編集(E) 移動(M) 新規作成(N)... Ctrl+N 開く(O)... Ctrl+O 終了(X)	新しいプロジェクトを作成します。 ・開く プロジェクトを開きます。 ・終了 プロジェクトを終了します。 (自動保存してから終了します。)

②編集

(詳細は、[5.セクションの編集](#)、[6.フレーズの編集](#)を参照して下さい。)

編集(E)	移動(M)	コントロール(C)
元に戻す(U)		Ctrl+Z
切り取り(T)		Ctrl+X
コピー(C)		Ctrl+C
貼り付け(P)		Ctrl+V
削除(D)...		Delete
全て削除(E)...		
全て選択(U)		Ctrl+A
結合(J)...		Shift+C
セクション分割(S)...		Shift+S
フレーズ分割(H)...		Shift+H
セクション追加(Q)...		Shift+A
レベルUp(Q)		Q
レベルDown(W)		W
グループ(G)		G
ページ(A)		P
マーク(M)		M
グループの全削除(V)...		
ページの全削除(B)...		
マークの全削除(N)...		
プロパティ(R)...		Enter

・元に戻す

セクションやフレーズの編集操作を行った時、直前に行つた操作(1回分)を元に戻すことができます。

・切り取り

セクションやフレーズを切り取ります。

・コピー

セクションやフレーズをコピーします。

・貼り付け

切り取りやコピーしたものを貼り付けます。

・削除

指定したセクションやフレーズを削除します。

・全て削除

セクションを選択した場合は、全てのセクションを削除します。フレーズを選択した場合は、指定されたセクション内の全てのフレーズを削除します。

・全て選択

全てのセクションまたはフレーズを選択します。

・結合

2つ以上のセクションまたはフレーズを結合します。

・セクション分割

フレーズリストから分割位置を指定して分割します。

・フレーズ分割

フレーズ分割画面から分割位置を決定し、フレーズを分割します。

・セクション追加

選択したセクションの前に空のセクションを追加します。

・レベル Up

セクションのレベルを上げます。

(詳細は、[【7-2.レベルの設定】](#)を参照して下さい。)

・レベル Down

セクションのレベルを下げます。

(詳細は、[【7-2.レベルの設定】](#)を参照して下さい。)

・グループ

フレーズにグループを設定することができます。

(詳細は、[【8-3.グループ】](#)を参照して下さい。)

・ページ

フレーズに自動ページを設定することができます。

(詳細は、[【8-2.ページ】](#)を参照して下さい。)

	<p>・マーク フレーズにマークを設定することができます。 (詳細、【8-4.マーク】を参照して下さい。)</p> <p>・グループの全削除 プロジェクト内の全てのグループ設定を削除します。</p> <p>・ページの全削除 プロジェクト内の全てのページ設定を削除します。</p> <p>・マークの全削除 プロジェクト内の全てのマーク設定を削除します。</p> <p>・プロパティ セクションを選択している場合はセクションプロパティを、フレーズを選択している場合はフレーズプロパティを表示します。</p>																																																
③移動 (詳細は 9.プロジェクト内の再生・移動・検索 を参照して下さい。)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">移動(M)</td> <td style="padding: 2px;">コントロール(C)</td> <td style="padding: 2px;">ツール</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">先頭へ移動(M) C</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">末尾へ移動(E) V</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">前のフレーズ(?) E</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">次のフレーズ(?) R</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">前のグループ(?) Shift+←</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">次のグループ(?) Shift+→</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">前のページ(G) Ctrl+←</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">次のページ(H) Ctrl+→</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">前のマーク(B) Shift+E</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">次のマーク(N) Shift+R</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">前のイベント(A) Ctrl+E</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">次のイベント(S) Ctrl+R</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">見出し検索(I)... Ctrl+F</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">セクション検索(O)... Ctrl+T</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">ページ検索(P)... Ctrl+G</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>・先頭へ移動 セクションまたは、フレーズの先頭へ移動します。</p> <p>・末尾へ移動 セクションまたは、フレーズの末尾へ移動します。</p> <p>・前のフレーズ 現在選択しているフレーズの前のフレーズへ戻ります。</p> <p>・次のフレーズ 現在選択しているフレーズの次のフレーズへ進みます。</p> <p>・前のグループ 現在選択しているフレーズより前にグループ設定されているフレーズへ戻ります。</p> <p>・次のグループ 現在選択しているフレーズより先にグループ設定されているフレーズへ進みます。</p> <p>・前のページ 現在選択しているフレーズより前にページ設定されているフレーズへ戻ります。</p> <p>・次のページ 現在選択しているフレーズより先にページ設定されているフレーズへ進みます。</p> <p>・前のマーク 現在選択しているフレーズより前にマーク設定されているフレーズへ戻ります。</p> <p>・次のマーク 現在選択しているフレーズより先にマーク設定されているフレーズへ進みます。</p>	移動(M)	コントロール(C)	ツール	先頭へ移動(M) C			末尾へ移動(E) V			前のフレーズ(?) E			次のフレーズ(?) R			前のグループ(?) Shift+←			次のグループ(?) Shift+→			前のページ(G) Ctrl+←			次のページ(H) Ctrl+→			前のマーク(B) Shift+E			次のマーク(N) Shift+R			前のイベント(A) Ctrl+E			次のイベント(S) Ctrl+R			見出し検索(I)... Ctrl+F			セクション検索(O)... Ctrl+T			ページ検索(P)... Ctrl+G		
移動(M)	コントロール(C)	ツール																																															
先頭へ移動(M) C																																																	
末尾へ移動(E) V																																																	
前のフレーズ(?) E																																																	
次のフレーズ(?) R																																																	
前のグループ(?) Shift+←																																																	
次のグループ(?) Shift+→																																																	
前のページ(G) Ctrl+←																																																	
次のページ(H) Ctrl+→																																																	
前のマーク(B) Shift+E																																																	
次のマーク(N) Shift+R																																																	
前のイベント(A) Ctrl+E																																																	
次のイベント(S) Ctrl+R																																																	
見出し検索(I)... Ctrl+F																																																	
セクション検索(O)... Ctrl+T																																																	
ページ検索(P)... Ctrl+G																																																	

	<p>・前のイベント 現在選択しているフレーズより前にイベント(ページ、マーク、グループ)が設定されているフレーズへ戻ります。</p> <p>・次のイベント 現在選択しているフレーズより先にイベント(ページ、マーク、グループ)が設定されているフレーズへ進みます。</p> <p>・見出し検索 検索文字を入力し、一致した見出しのセクションへ移動します。</p> <p>・セクション検索 セクションレベルを入力し、一致したレベルのフレーズへ移動します。</p> <p>・ページ検索 ページ番号を入力し、一致したページ番号のフレーズへ移動します。</p>
--	---

④コントロール

(詳細は【9-1.再生】を参照して下さい。)

コントロール(C)	ツール(T)	オプション(O)
再生(P)		D
停止(H)		H
再生音量Down(D)		F3
再生音量Up(U)		F4
再生スピードDown(Q)		F9
再生スピードUp(S)		F10
最新の情報に更新(E)		F5

・再生

選択したセクションまたはフレーズから連続再生します。

(セクションの場合は1フレーズ目から再生します。)

・停止

再生を停止します。

・再生音量 Down

再生音量を下げます。

・再生音量 Up

再生音量を上げます。

・再生スピード Down

再生スピードを遅くします。

・再生スピード Up

再生スピードを速くします。

・最新の情報に更新

フレーズリストの最新情報を取得します。

⑤ツール

ツール(T)	オプション(O)	ヘルプ(H)
Daisy図書作成(M)...		F6
Daisy図書インポート(I)...		
音声インポート(A)...		Ctrl+M
Daisy図書エクスポート(E)...		
無音時間検出(P)...		
CD書き込み(W)...		Ctrl+W
ディスク情報(S)...		Ctrl+S

・Daisy 図書作成

編集が完了したプロジェクトの Daisy 図書を生成します。

(詳細は【10-1.Daisy 図書作成】を参照して下さい。)

・Daisy 図書インポート

完成済みの Daisy 図書を RecdiaPlus に取り込みます。

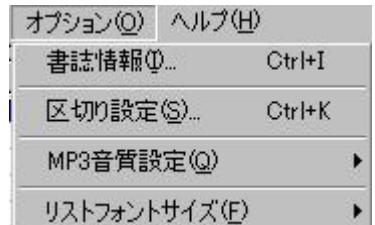
(詳細は【12-1.Daisy 図書インポート】を参照して下さい。)

・音声インポート

Recdia で録音した音声やその他の音声(Wave、MP3)をプロ

	<p>ジェクトに取り込みます。 (詳細は【4-1.音声インポート】を参照して下さい。)</p> <p>・Daisy 図書エクスポート</p> <p>ReadiaPlus で編集したプロジェクトを、PCM 形式または MP3 形式に変換します。 (詳細は【12-2.Daisy 図書エクスポート】を参照して下さい。)</p> <p>・無音時間検出</p> <p>フレーズに含まれる無音時間の最新情報を表示します。 (詳細は【12-3.無音時間検出】を参照して下さい。)</p> <p>・CD書き込み</p> <p>作成した Daisy 図書を CD に書き込むことができます。 (詳細は【11-1.CD 書込み機能】を参照して下さい。)</p> <p>・ディスク情報</p> <p>現在表示しているプロジェクトのフォーマット、録音時間、プロジェクトの容量、また使用しているドライブの残時間、残容量を表示します。 (詳細は【12-7.ディスク情報】を参照して下さい。)</p>
--	--

⑥オプション



・書誌情報

作成する Daisy 図書のタイトルや著者などの書誌情報を入力します。

(詳細は【3-1.書誌情報】を参照して下さい。)

・区切り設定

セクションまたはフレーズのポーズ時間やノイズレベルを設定します。

(詳細は【12-4.区切り設定】を参照して下さい。)

・MP3 音質設定

フォーマットを MP3 形式で作成する際の音質を設定します。

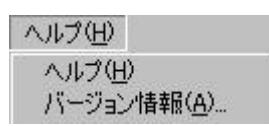
(詳細は【12-5.MP3 音質設定】を参照して下さい。)

・リストフォントサイズ

リストのフォントサイズを変更できます。

(詳細は【12-6.リストフォントサイズの切り替え】を参照して下さい。)

⑦ヘルプ



・ヘルプ

ReadiaPlus のヘルプ画面が表示されます。

・バージョン情報

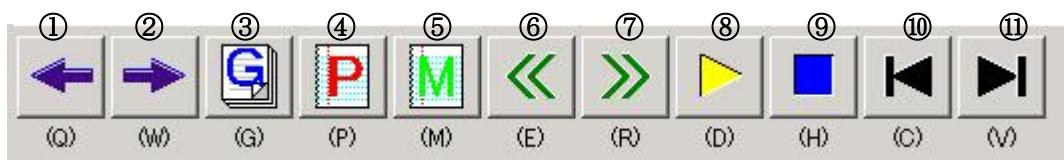
ReadiaPlus のソフトの情報が表示されます。

① セクション	② レベル	③ 見出し	④ フレーズ	⑤ 長さ	⑥ ページ	⑦ コメント
1	1	はじめに	5	00:00:15	1 (1)	Recdia-Manual.wav
2	1	Recdiaを使用する前に	5	00:00:19	2 (1)	
3	1	ファイル操作	5	00:00:18		
4	2	フォルダの選択	5	00:00:15	3 - 4 (2)	
5	3	ファイルの新規作成	10	00:00:38		
6	1	音量設定	5	00:00:20	5 (1)	

2

①セクション	
セクション	セクション番号を表示します。
1 2	
②レベル	
レベル	レベルを表示します。 (設定方法は【7-1.セクションプロパティの編集】を参照して下さい。)
1 2	
③見出し	
見出し	見出しを表示します。 (設定方法は【7-1.セクションプロパティの編集】を参照して下さい。)
はじめに Recdiaを使用する前に	
④フレーズ	
フレーズ	セクションに含まれるフレーズ数を表示します。
5 4	
⑤長さ	
長さ	セクションの長さを表示します。
00:00:15 00:00:19	
⑥ページ	
ページ	セクション内に設定されているページ番号とページ数を表示します。
1 (1) 2 (1)	
3 - 4 (2)	無印:フレーズに設定された自動・手動のページ番号 () :フレーズに設定された自動・手動のページ数
⑦コメント	
コメント	コメントを表示します。 (設定方法は【7-1.セクションプロパティの編集】を参照して下さい。)
Recdia-Manual.wav	

3



①レベル Up ボタン



(Q)

セクションのレベルを上げます。

(詳細は、【7-2.レベルの設定】を参照して下さい。)

②レベル Down ボタン



(W)

セクションのレベルを下げます。

(詳細は、【7-2.レベルの設定】を参照して下さい。)

③グループボタン



(G)

フレーズにグループを設定することができます。

もう一度押すと、グループが解除されます。

(詳細は、【8-3.グループ】を参照して下さい。)

④ページボタン



(P)

フレーズに自動ページを設定することができます。

もう一度押すと、ページが解除されます。

(詳細は、【8-2.ページ】を参照して下さい。)

⑤マークボタン



(M)

フレーズにマークを設定することができます。

もう一度押すと、マークが解除されます。

(詳細は、【8-4.マーク】を参照して下さい。)

⑥BACK ボタン



(E)

現在選択しているフレーズから前のフレーズへ戻ります。

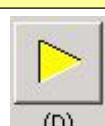
⑦NEXT ボタン



(R)

現在選択しているフレーズの次のフレーズへ進みます。

⑧再生ボタン

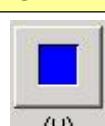


(D)

選択したセクションまたはフレーズから連続再生します。

(セクションの場合は1フレーズ目から再生します。)

⑨停止ボタン



(H)

再生を停止します。

⑩HEAD ボタン		セクションまたはフレーズの先頭へ移動します。
⑪TAIL ボタン		セクションまたはフレーズの末尾へ移動します。

4

セクション: 1 / 8	①
フレーズ : 1 / 5	②

①セクション		右側はプロジェクト内のセクションの数を表示し、左側は現在選択しているセクションのセクション番号を表示します。
②フレーズ		右側は現在選択しているセクション内のフレーズの数を表示し、左側は現在選択しているフレーズ番号を表示します。

5

① フレーズ	② 長さ	③ 無音	④ グループ	⑤ ページ	⑥ マーク	⑦ ファイル	⑧ コメント
1	9.3	1.2				A000007.wav	
2	2.7	1.0				A000007.wav	
3	7.9	1.4				A000007.wav	
4	2.1	0.2		6		A000007.wav	
5	1.3	0.6				A000007.wav	
6	3.3	0.7	*			A000007.wav	
7	4.2	1.5				A000007.wav	
8	3.7	1.1				A000007.wav	
9	3.2	0.7				A000007.wav	
10	8.0	0.7		7		A000007.wav	
11	3.3	0.8				A000007.wav	
12	1.9	0.4				A000007.wav	
13	5.2	1.2			*	A000007.wav	
14	3.3	0.6				A000007.wav	

①フレーズ		フレーズ番号を表示します。
②長さ		フレーズの長さを表示します。
③無音		フレーズに含まれる無音の長さを表示します。

④グループ	
	グループが設定されている場合、「*」印を表示します。 (グループ設定については、【8-3.グループ】を参照して下さい。)
⑤ページ	
	ページが設定されている場合、ページを表示します。 (表示されるページの種類、また、ページ設定については、【8-2.ページ】を参照して下さい。)
⑥マーク	
	マークが設定されている場合、「*」印を表示します。 (マーク設定については、【8-4.マーク】を参照して下さい。)
⑦ファイル	
	フレーズに該当する音声ファイルを表示します。
⑧コメント	
	コメントを表示します。

6



①音量レベルメーター	
	再生中の音量レベルを表示します。 右に行くほど音量レベルは高くなります。
②音声フォーマット	
	プロジェクトの音声フォーマットを表示します。
③再生スピード	
	再生スピードを表示します。 (再生スピードについては、【9-1-4.再生スピード】を参照して下さい。)
④再生音量	
	再生音量を表示します。 (再生音量については、【9-1-3.再生音量】を参照して下さい。)

【1-3.制限事項】

RecdiaPlus で作成する Daisy 図書の制限事項は以下の通りです。

最大セクション数	20, 000個
1セクション内の最大フレーズ数	20, 000個
最大ページ数	999, 999ページ
1つの音声ファイルの最大サイズ	2GB
使用可能な音声ファイル	PCM 16.00KHz、モノラル PCM 22.05KHz、モノラル PCM 44.10KHz、モノラル MP3 32Kbps、モノラル(サンプリングレート: 22.05KHz) MP3 64Kbps、モノラル(サンプリングレート: 44.10KHz)

2. プロジェクト

2-1. プロジェクトを作成する	20
2-2. プロジェクトを開く	21
2-3. プロジェクトを終了する	22

Daisy 図書を作成する時には、まず「プロジェクト」というフォルダを作成します。
プロジェクトの中に必要なデータを作成し、プロジェクトの中で編集作業を行います。

【2-1.プロジェクトを作成する】

(1)[ファイル]メニューを選択し、[新規作成]をクリックします。



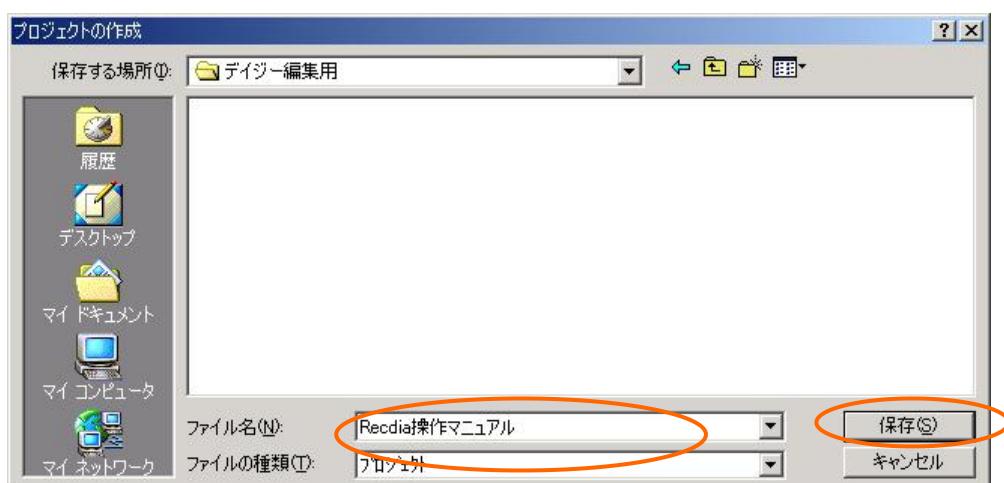
(2)[新規作成]画面が表示されるので、「音声フォーマット」を選択して「OK」ボタンをクリックします。

(Recdiaで録音した場合の音声フォーマットは、「PCM(22.05KHz、Mono)」です。)



(3)[保存する場所]にはプロジェクトを作成したい場所を設定します。

[ファイル名]に作成するプロジェクト名を入力します。

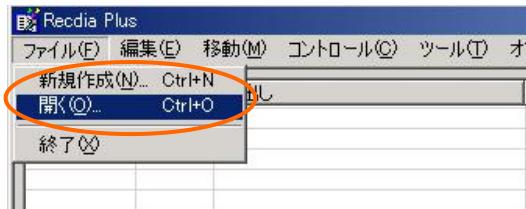


(4)プロジェクトが作成されると、以下のように表示されます。

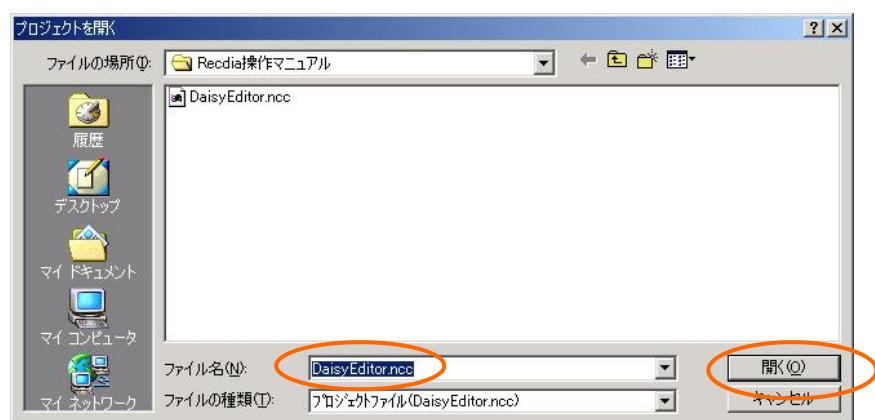


【2-2.プロジェクトを開く】

(1)[ファイル]メニューを選択し、[開く]をクリックします。



(2)[プロジェクトを開く]が表示されるので、Daisy 編集を行いたいプロジェクトの(DaisyEditor.ncc)ファイルを選択して「開く」をクリックします。



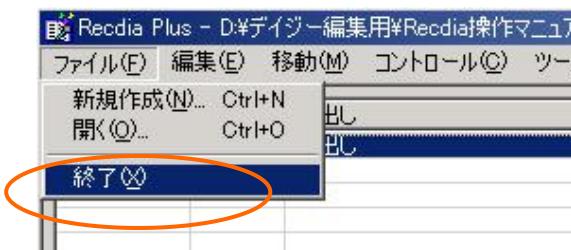
(3)選択したプロジェクトが表示されます。

A screenshot of the Recdia Plus application interface. The top part shows a table of project sections (セクション) with columns for 'Section', 'Level', 'Title', 'Frames', 'Length', 'Page', and 'Comment'. The first section is selected. Below this is a toolbar with various editing icons. The bottom part shows a waveform viewer with a timeline from -dB 50 to 0. At the bottom, there are controls for volume (-40, -20, -12, -6, 0), format ('PCM 22.05kHz Mono'), and playback speed ('Speed: x1.00'). The bottom right also shows the current playback position ('再生音量: 14').

※RecdiaPlus 起動時は画面が最大化され、リストフォントサイズは前回終了時のサイズになります。

【2-3.プロジェクトを終了する】

(1)[ファイル]メニューを選択し、[終了]をクリックします。



(2)作業は自動保存され、終了します。

3. 書誌情報

3-1. 書誌情報を入力する 24

作成する Daisy 図書のタイトルや著者など、書誌情報を入力します。

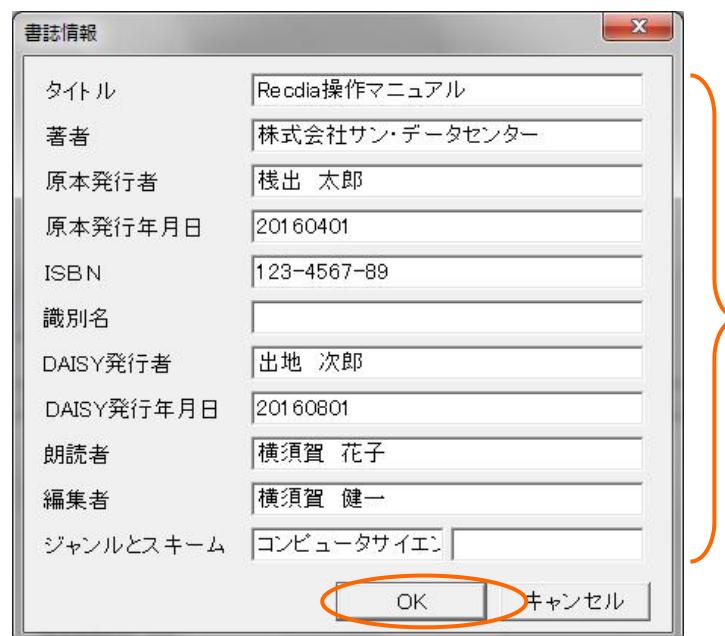
【3-1.書誌情報を入力する】

(1)[オプション]メニューを選択し、[書誌情報]をクリックします。



(2)[書誌情報]画面が表示されるので、必要な情報を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

(識別名が未入力の場合、Daisy 図書作成時に自動で入力されます。)



※書誌情報は Daisy 図書作成の前までに入力して下さい。

4. 音声インポート

4-1. 音声インポート 26

Recdiaで録音した音声やその他の音声(Wave、MP3)をプロジェクトに取り込みます。
これを「音声インポート」といいます。

【4-1.音声インポート】

(1)[ツール]メニューを選択し、[音声インポート]をクリックします。

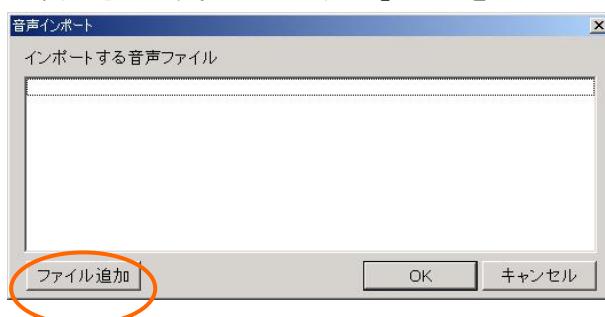


(2)[区切り設定]画面が表示されますので、設定を行い、「OK」ボタンをクリックします。

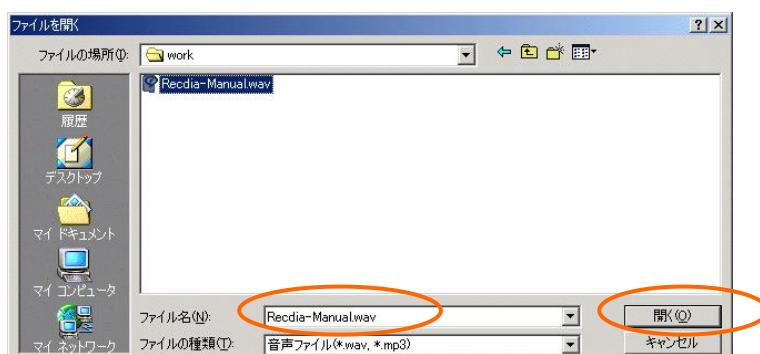
(区切り設定については、【12-4.区切り設定】を参照して下さい。)



(3)[音声インポート]画面が表示されます。「ファイル追加」ボタンをクリックします。



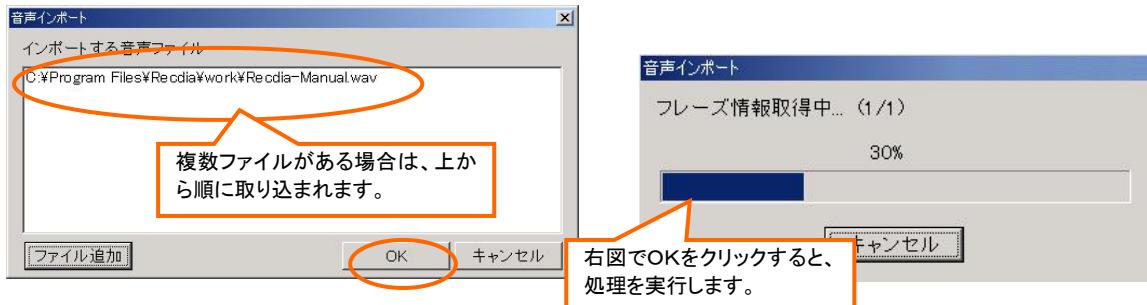
(4)取り込みたい音声ファイルを選択して、「開く」をクリックします。



(5) [音声インポート]画面にインポートする音声ファイルが表示されます。(最大ファイル数:100)

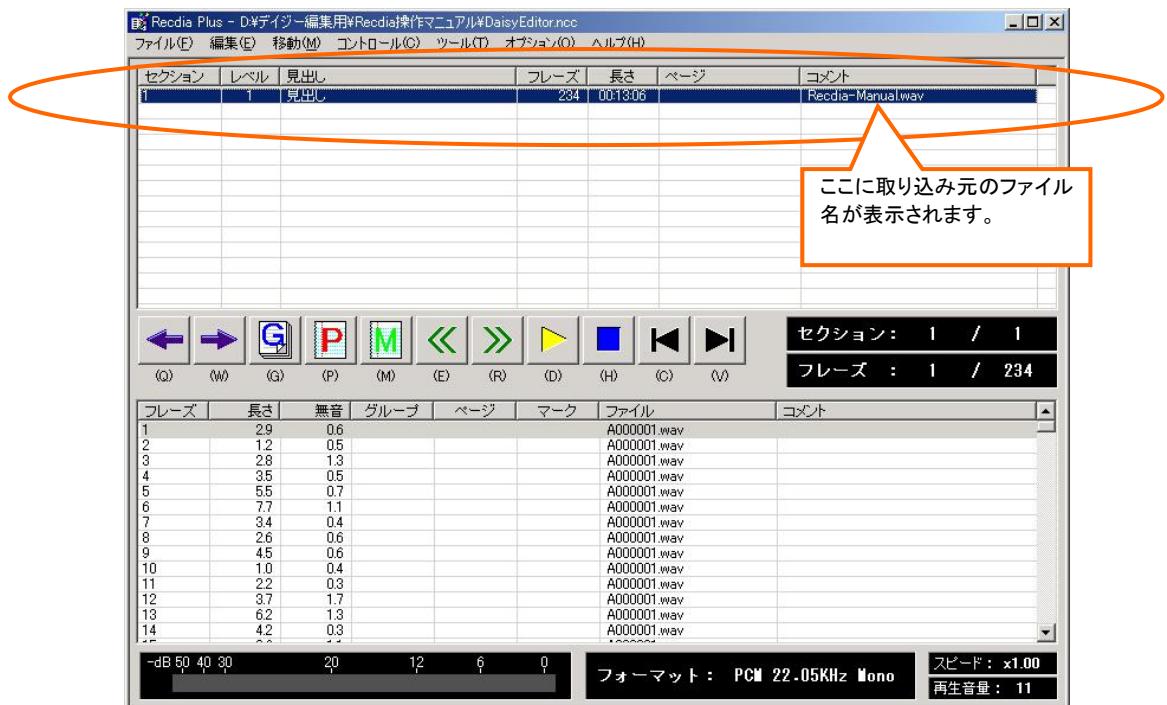
「OK」ボタンをクリックすると音声ファイルがインポートされます。

(音声ファイルは表示されている順番で上から順に取り込まれます。)



(6) インポートが終了すると、取り込まれたファイルがプロジェクトに表示されます。

取り込んだ元のファイル名が、セクションリストの[コメント]欄に表示されます。



(7) 確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



※[オプション]メニューの[区切り設定]で、「セクション検知」のポーズ時間を設定することによって、セクションに分けて音声データを取り込むこともできます。
(ポーズ時間の指定がない場合は、1個のセクションとして音声データが取り込まれます。)

5. セクションの編集

5-1. セクションの結合	29
5-2. セクションの分割	30
5-3. セクションの削除・全削除	32
5-4. セクションのコピー・切り取り	34
5-5. セクションの追加	37

Daisy 編集では、音声データをいくつかのかたまりに分割・結合し、それぞれに見出しをつけることができます。そのかたまりを「セクション」といいます。

以下では、セクションの編集作業について説明します。

アドバイス！

編集作業は直前の作業(1回分)を元に戻すことができます。

[編集]メニューから、[元に戻す]をクリックします。(または Ctrl + Z)

【5-1.セクションの結合】

(1)セクションリストから結合したいセクションを選択します。

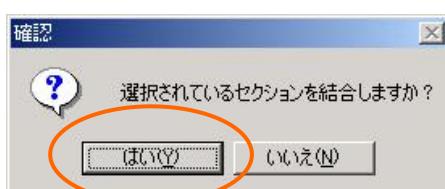
(Shift を押しながら、連続した2つ以上のセクションをクリックします。)



(2)[編集]メニューから、[結合]をクリックします。(または Shift + C)



(3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



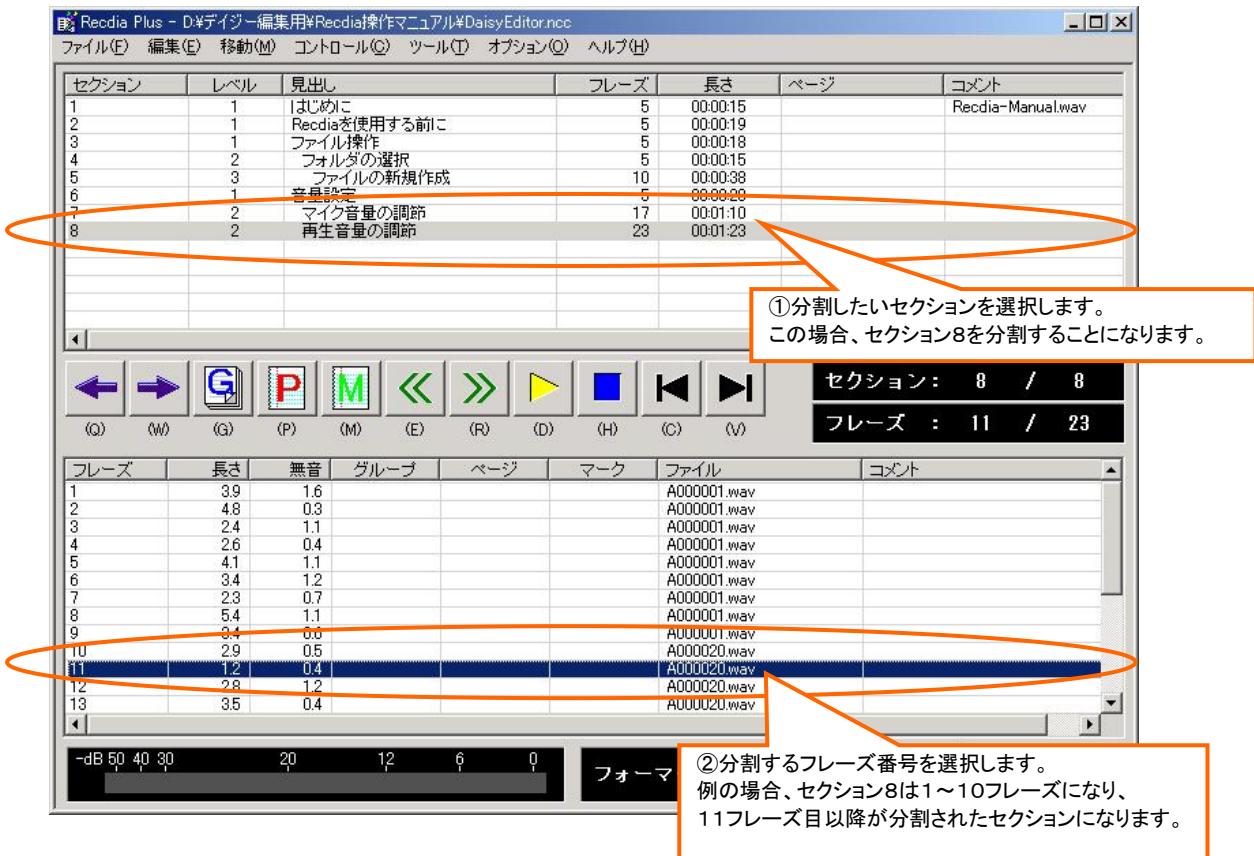
(4)選択したセクションが結合されます。



※結合はセクション番号の昇順で結合されます。

【5-2.セクションの分割】

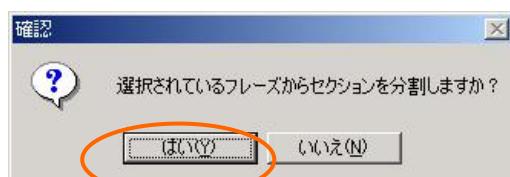
(1)セクションリストから分割したいセクションを選択し、フレーズリストから分割したい位置のフレーズを選択します。



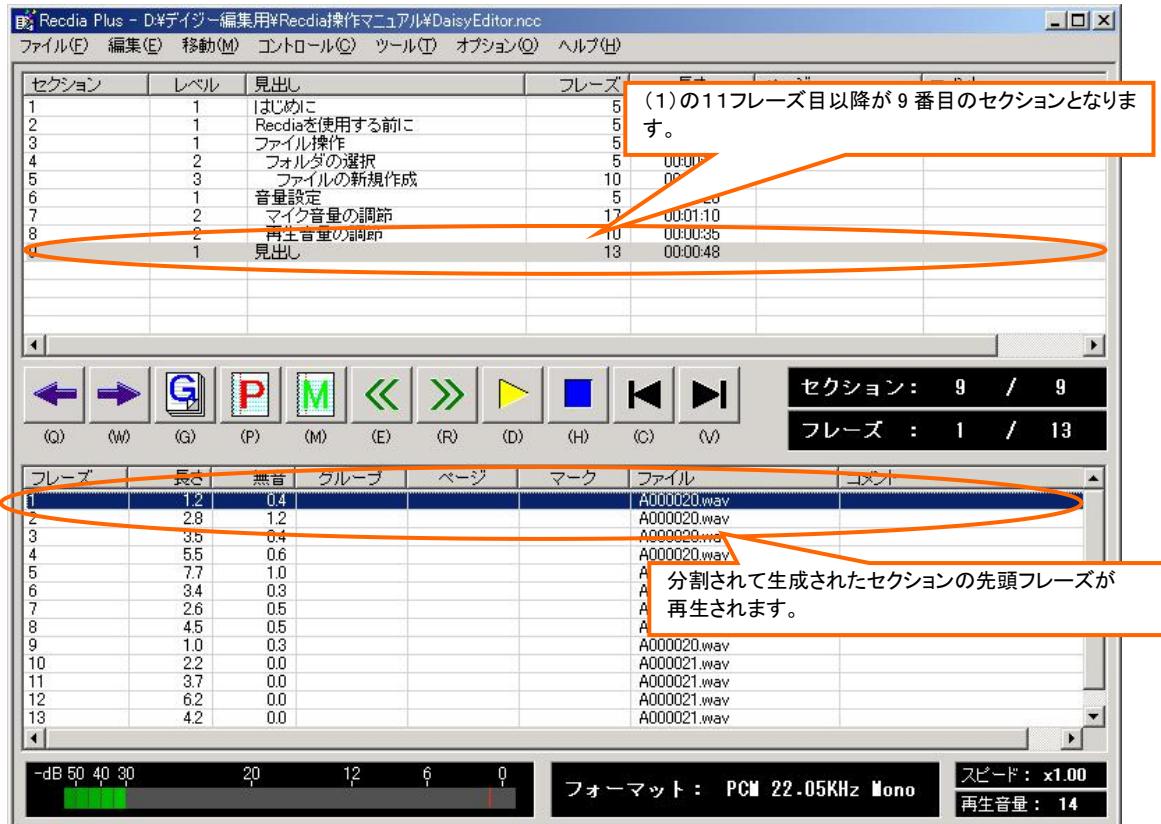
(2)[編集]メニューから、[セクション分割]をクリックします。(または Shift + S)



(3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



(4)選択したフレーズを先頭としてセクションが作成されます。



※ 先頭フレーズは分割できません。

【5-3.セクションの削除・全削除】

【5-3-1.セクションの削除】

(1)セクションリストから削除したいセクションを選択します。

(複数選択する場合は、Shift を押しながらセクションを選択します。)

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ
1	1	はじめに		5	00:00:15
2	1	Recdiaを使用する前に		5	00:00:19
3	1	ファイル操作		5	00:00:18
4	2	フォルダの選択		5	00:00:15
5	3	ファイルの新規作成		10	00:00:38

(2)[編集]メニューから、[削除]をクリックします。(または Delete)



(3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



(4)選択したセクションが削除されます。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	1	はじめに		5	00:00:15	Recdia-Manual.wav
2	1	ファイル操作		5	00:00:18	
3	2	フォルダの選択		5	00:00:15	
4	3	ファイルの新規作成		10	00:00:38	
5	1	音量設定				
6	2	マイク音量の調節				
7	2	再生音量の調節				

【5-3-2.セクションの全削除】

(1)セクションリストからセクションを選択します。(どのセクションでも良いです。)

The screenshot shows the Recdia Plus software interface with a table titled 'セクション' (Sections). The columns are 'セクション' (Section), 'レベル' (Level), '見出し' (Title), 'フレーズ' (Phrase), '長さ' (Length), and 'ページ' (Page). Row 9, which contains the title 'ファイルの結合' (File Merge), is highlighted with a blue selection bar. An orange arrow points from the text 'セクションリスト内のどのセクションでもOKです。' (Any section in the section list is OK) to this row.

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ
1	1	はじめに	5	00:00:15	
2	1	Recdiaを使用する前に	5	00:00:19	
3	1	ファイル操作	5	00:00:18	
4	2	フォルダの選択	5	00:00:15	
5	3	ファイルの新規作成	10	00:00:38	
6	1	音量設定	5	00:00:20	
7	2	マイク音量の調節	19	00:01:10	
8	2	再生音量の調節	9	00:00:32	
9	1	ファイルの結合			

(2)[編集]メニューから、[全て削除]をクリックします。

The screenshot shows the Recdia Plus software interface with the 'Edit' menu open. The 'Delete All...' option is highlighted with a blue selection bar and has an orange circle around it. Other options like 'Cut' and 'Copy' are also visible.

(3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



(4)全てのセクションが削除され、空のセクションが1つ作成されます。

The screenshot shows the Recdia Plus software interface after deleting all sections. A single empty section row is highlighted with an orange circle. The table columns are 'セクション' (Section), 'レベル' (Level), '見出し' (Title), 'フレーズ' (Phrase), '長さ' (Length), 'ページ' (Page), and 'コメント' (Comment). The bottom status bar shows 'フォーマット: PCM 22.05KHz Mono' and '再生音量: 20'.

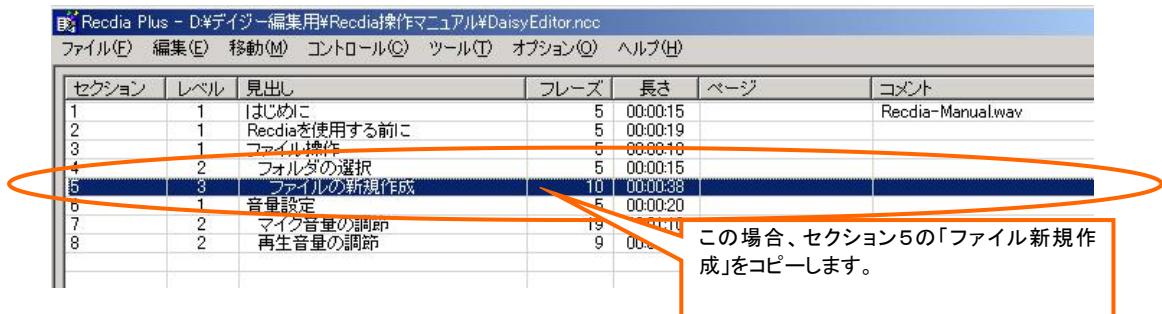
セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	見出し		0	00:00:00		

【5-4.セクションのコピー・切り取り】

【5-4-1.セクションのコピー・貼り付け】

(1)セクションリストからコピーしたいセクションを選択します。

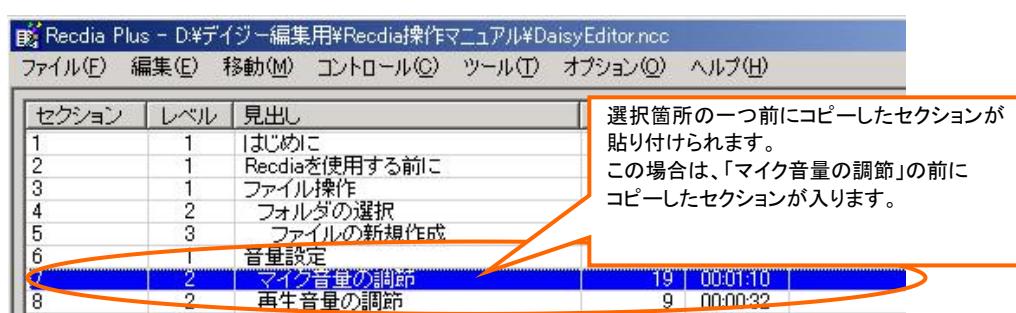
(複数選択する場合は、Shift を押しながらセクションを選択します。)



(2)[編集]メニューから、[コピー]をクリックします。(または Ctrl + C)



(3)コピーしたセクションを貼り付ける位置を選択します。



(4)[編集]メニューから、[貼り付け]をクリックします。(または Ctrl + V)



(5)選択したセクションの前にコピーしたセクションが貼り付けられます。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ
1	1	はじめに		5	00:00:15
2	1	Recdiaを使用する前に		5	00:00:19
3	1	ファイル操作		5	00:00:18
4	2	フォルダの選択		5	00:00:15
5	3	ファイルの新規作成		10	00:00:38
6	1	音量設定		5	00:00:20
7	3	ファイルの新規作成		10	00:00:38
8	2	マイク音量の調節		19	00:01:10
9	2	再生音量の調節		9	00:00:32

【5-4-2.セクションの切り取り・貼り付け】

(1)セクションリストから切り取りたいセクションを選択します。

(複数選択する場合は、Shift を押しながらセクションを選択します。)

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ
1	1	はじめに		5	00:00:15
2	1	Recdiaを使用する前に		5	00:00:19
3	1	ファイル操作		5	00:00:18
4	2	フォルダの選択		5	00:00:15
5	3	ファイルの新規作成		10	00:00:38
6	1	音量設定		5	00:00:20
7	2	マイク音量の調節		19	00:01:10
8	2	再生音量の調節		9	00:00:32

(2)[編集]メニューから、[切り取り]をクリックします。(または Ctrl + X)



(3)切り取ったセクションを貼り付ける位置を選択します。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ
1	1	はじめに		5	00:00:15
2	1	Recdiaを使用する前に		5	00:00:19
3	1	ファイル操作		5	00:00:18
4	2	フォルダの選択		5	00:00:15
5	1	音量設定		5	00:00:20
6	2	マイク音量の調節		19	00:01:10
7	2	再生音量の調節		9	00:00:32

(4) [編集]メニューから、[貼り付け]をクリックします。(または Ctrl + V)



(5) 選択したセクションの前に切り取ったセクションが貼り付けられます。

Recdia Plus - D#ディジタル操作マニュアル#DaisyEditor.ncc						
セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	
1	1	はじめに		5	00:00:15	
2	1	Readiaを使用する前に		5	00:00:19	
3	3	ファイルの新規作成		10	00:00:38	
4	1	ファイル操作		5	00:00:10	
5	2	フォルダの選択		5	00:00:15	
6	1	音量設定		5	00:00:20	
7	2	マイク音量の調節		19	00:01:10	
8	2	再生音量の調節		9	00:00:32	

【5-5.セクションの追加】

(1)セクションを追加したい位置の次のセクションを選択します。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	1	はじめに	5	00:00:18	1 (1)	Recdia-Manual.v
2	1	Recdiaを使用する前に	5	00:00:19	2 (1)	
3	1	ファイル操作	5	00:00:18	3 - 4 (2)	
4	2	フォルダの選択	5	00:00:15		
5	3	ファイルの新規作成	10	00:00:38		
6	1	音量設定	5	00:00:20	5 (1)	
7	2	マイク音量の調節	17	00:01:10	6 - 7 (2)	
8	2	再生音量の調節	9	00:00:32	8 (1)	

(2)[編集]メニューから、[セクション追加]をクリックします。(または Shift + A)



(3)確認画面が表示されますので「はい」をクリックします。



(4)選択したセクションの前に、空のセクションが追加されます。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	1	はじめに	5	00:00:15	1 (1)	Recdia-Manual.v
2	1	Recdiaを使用する前に	5	00:00:19	2 (1)	
3	1	ファイル操作	5	00:00:18		
4	2	フォルダの選択	5	00:00:15	3 - 4 (2)	
5	3	ファイルの新規作成	10	00:00:38		
6	1	見出し	0	00:00:00		
6	1	音量設定	5	00:00:20	5 (1)	
7	2	マイク音量の調節	17	00:01:10	6 - 7 (2)	
8	2	再生音量の調節	9	00:00:32	8 (1)	

6. フレーズの編集

6-1. フレーズの結合	39
6-2. フレーズの分割	40
6-3. フレーズの削除・全削除	42
6-4. フレーズのコピー・切り取り	44

「フレーズ」とは無音部分で区切られた音声のかたまりです。
セクションと同様、これらのフレーズについても分割・結合を行うことができます。

以下では、フレーズの編集作業について説明します。

アドバイス！
編集作業は直前の作業(1回分)を元に戻すことができます。
[編集]メニューから、[元に戻す]をクリックします。(Ctrl + Z)

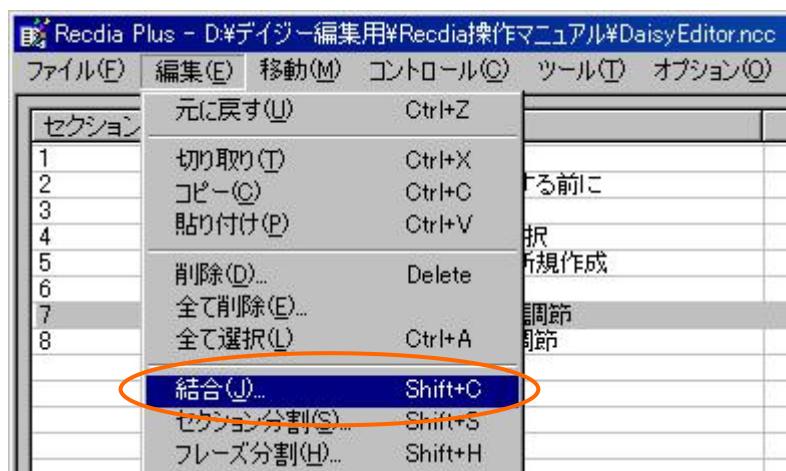
【6-1.フレーズの結合】

(1)フレーズリストから結合したいフレーズを選択します。

(Shift を押しながら、2つ以上の連続したフレーズをクリックします。)



(2)[編集]メニューから、[結合]をクリックします。(または Shift + C)



(3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



(4)指定したフレーズが結合されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	17.3	1.2				A000001.wav
2	2.7	1.0				A000001.wav
3	7.9	1.4				A000001.wav
4	2.1	0.2				A000001.wav

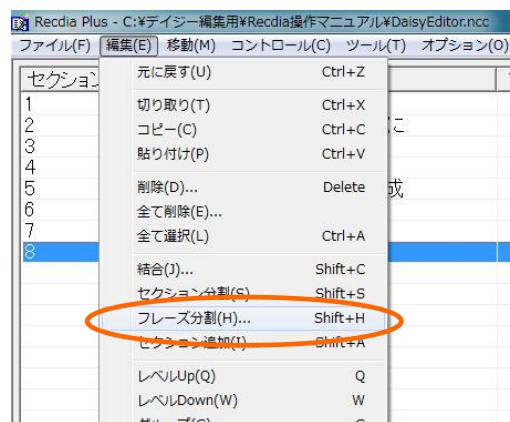
※ 結合はフレーズ番号の昇順で結合されます。

【6-2.フレーズの分割】

(1)フレーズリストから分割したいフレーズを選択します。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	173	12				A000001.wav
2	27	1.0				A000001.wav

(2)[編集]メニューから、[フレーズ分割]をクリックします。(または Shift + H)

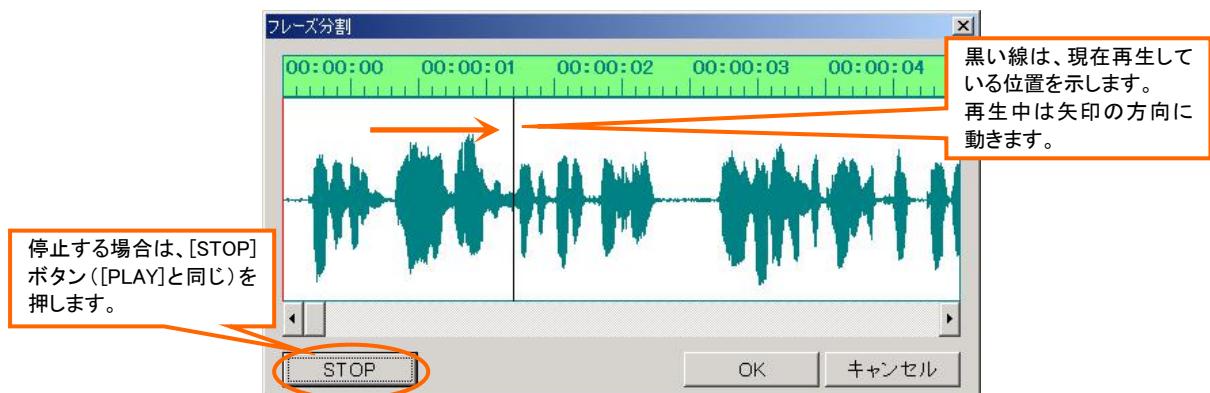


(3)[フレーズ分割]画面が表示されます。

[PLAY]ボタンをクリックすると再生し、[STOP]ボタンをクリックすると停止します。

停止位置に分割位置(赤い線)が移動します。

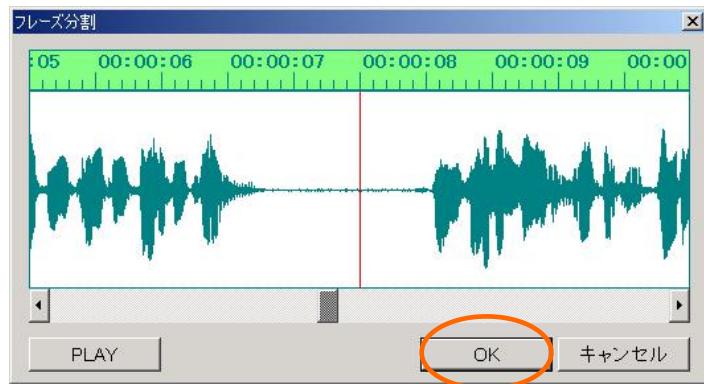
複数回 [PLAY]/[STOP]ボタンをクリックすることで、分割位置が右側へ移動します。



(4) 1メモリ(0.1秒)ずつ分割位置を移動するには、[◀] [▶]ボタン、またはキーボードの左右矢印(← →)、上下矢印(↑ ↓)で行います。
 分割位置から再生するときは、[PLAY]ボタンをクリックし、最後まで再生します。
 (再生終了後に分割位置に戻ります。)



(5) 分割位置を決定したら、「OK」ボタンをクリック、またはキーボードのEnterを押します。



(6) 選択したフレーズが分割されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	8.0	0.7				A000001.wav
2	9.3	1.2				A000001.wav
3	2.7	1.0				A000001.wav
4	7.9	1.4				A000001.wav

【6-3.フレーズの削除・全削除】

【6-3-1.フレーズの削除】

- (1)フレーズリストから削除するフレーズを選択します。
(複数選択する場合は、Shift を押しながらフレーズを選択します。)

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	8.0	0.7				A000001.wav	
2	9.3	1.2				A000001.wav	
3	2.7	1.0				A000001.wav	
4	7.9	1.4				A000001.wav	

- (2)[編集]メニューから、[削除]をクリックします。(または Delete)



- (3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



- (4)選択したフレーズが削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	8.0	0.7				A000001.wav	
2	9.3	1.2				A000001.wav	
3	2.7	1.0				A000001.wav	
4	7.9	1.4				A000001.wav	
5	1.3	0.6				A000001.wav	

【6-3-2.フレーズの全削除】

(1)フレーズリストからフレーズを選択します。(どのフレーズでも良いです。)

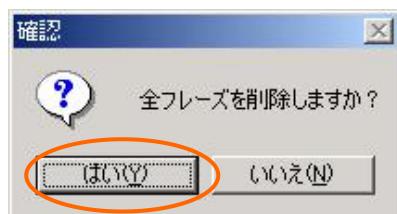
フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	8.0	0.7				A0000001.wav
2	9.3	1.2				A0000001.wsd
3	2.7	1.0				

フレーズリスト内のどのフレーズでもOKです。

(2)[編集]メニューから、[全て削除]をクリックします。



(3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



(4)選択したフレーズを含むセクションの全てのフレーズが削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル

【6-4.フレーズのコピー・切り取り】

【6-4-1.フレーズのコピー・貼り付け】

(1)フレーズリストからコピーしたいフレーズを選択します。

(複数選択する場合は、Shift を押しながらフレーズを選択します。)

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	8.0	0.7				A000001.wav
2	9.3	1.2				A000001.wav
3	2.7	1.0				A000001.wav
4	7.9	1.4				A000001.wav
5	2.1	0.2				A000001.wav
6	1.3	0.6				A000001.wav
7	3.3	0.7				A000001.wav
8	7.7	0.0				A000001.wav

(2)[編集]メニューから、[コピー]をクリックします。(または Ctrl + C)



(3)コピーしたフレーズを貼り付ける位置を選択します。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	8.0	0.7				A000001.wav
2	9.3	1.2				A000001.wav
3	2.7	1.0				A000001.wav
4	7.9	1.4				A000001.wav
5	2.1	0.2				A000001.wav
6	1.3	0.6				A000001.wav
7	3.3	0.7				A000001.wav
8	7.7	0.0				A000001.wav

(4)[編集]メニューから、[貼り付け]をクリックします。(または Ctrl + V)



(5)選択したフレーズの前にコピーしたフレーズが貼り付けられます。

【6-4-2.フレーズの切り取り・貼り付け】

(1)フレーズリストから切り取りたいフレーズを選択します。

(複数選択する場合は、Shift を押しながらフレーズを選択します。)

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	8.0	0.7				A000001.wav
2	9.3	1.2				A000001.wav
3	2.7	1.0				A000001.wav

(2)[編集]メニューから、[切り取り]をクリックします。(または Ctrl + X)



(3)切り取ったフレーズを貼り付ける位置を選択します。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	9.3	1.2				A000001.wav
2	2.7	1.0				A000001.wav
3	7.9	1.4				A000001.wav
4	2.1	0.2				A000001.wav
5	1.3	0.6				A000001.wav
6	3.3	0.7				A000001.wav
7	4.2	1.5				A000001.wav
8	3.7	1.1				A000001.wav
9	3.2	0.7				A000001.wav
10	3.3	0.8				A000001.wav
11	1.9	0.4				A000001.wav

(4)[編集]メニューから、[貼り付け]をクリックします。(または Ctrl + V)



(5)選択したフレーズの前に切り取ったフレーズが貼り付けられます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	9.3	1.2				A000001.wav
2	2.7	1.0				A000001.wav
3	7.9	1.4				A000001.wav
4	2.1	0.2				A000001.wav
5	1.3	0.6				A000001.wav
6	3.3	0.7				A000001.wav
7	4.2	1.5				A000001.wav
8	3.7	1.1				A000001.wav
9	3.2	0.7				A000001.wav
10	8.0	0.7				A000001.wav
11	3.3	0.8				A000001.wav

7. セクションプロパティの編集

7-1. セクションプロパティの編集	47
7-2. レベルの設定	49

Daisy 編集では、それぞれのセクションプロパティに「見出し」を入力し、レベルの設定を行います。

この作業を行うことによって、Daisy 図書を再生する時に、見出しでの呼び出し・読み飛ばし、レベルに応じてセクションの先頭フレーズを聞きながら検索するなどといった操作が可能になります。

以下では、セクションプロパティの編集作業について説明します。

【7-1.セクションプロパティの編集】

(1) セクションリストから編集を行いたいセクションを選択し、ダブルクリックします。(または Enter)



セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	1	見出し	10	00:00:41	1 - 2 (2)	Recdia-Manual.wav
2	1	見出し	15	00:01:12		
3	1	見出し	30	00:02:31		
4	1	見出し	20	00:01:22	3 (1)	
5	1	見出し	20	00:01:31	4 (1)	

(2) [セクションプロパティ]画面が表示されます。各項目を設定後、「OK」ボタンをクリックします。

見出し	セクションの題名などを入力します。(初期値は「見出し」)
レベル	セクションのレベルを設定します。(初期値は「レベル1」) ([7-2.レベルの設定]を参照して下さい。)
開始ページ・終了ページ	フレーズに設定されているページ番号が表示されます。 (入力はできません。)
コメント	コメントを入力することができます。 音声インポートを行った場合、インポートしたファイル名が表示されています。



(3) 設定した内容がセクションリストに表示されます。



セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	1	はじめに	10	00:00:41	1 - 2 (2)	Recdia-Manual.wav
2	1	見出し	15	00:01:12		
3	1	見出し	30	00:02:31		
4	1	見出し	20	00:01:22	3 (1)	
5	1	見出し	20	00:01:31	4 (1)	

※[セクションプロパティ]画面の各項目設定後、「次へ」(または「前へ」)ボタンをクリックすると、設定した内容は保存され、次の(または前の)セクションプロパティが表示されます。

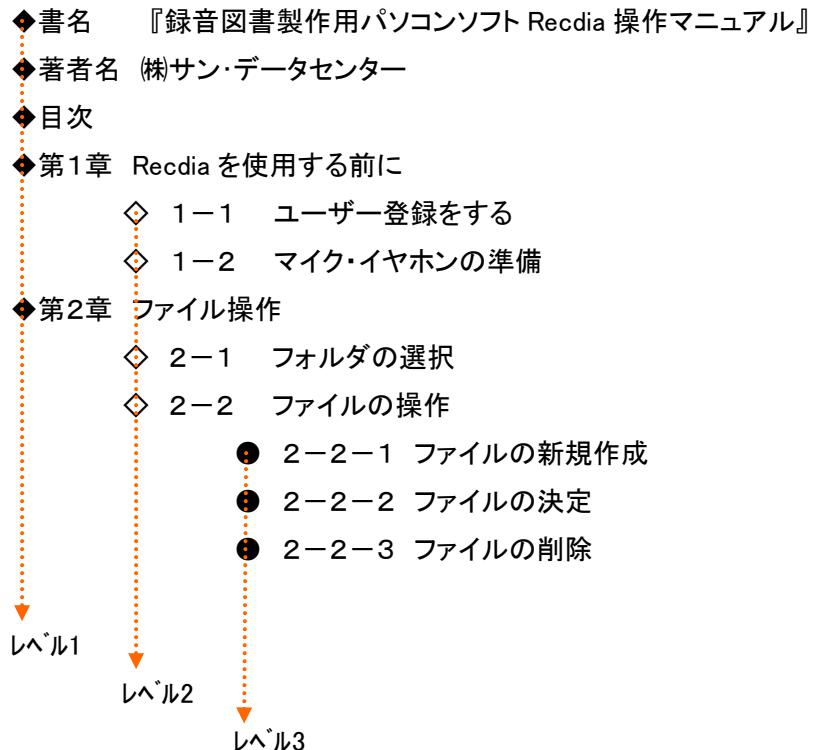
※セクションプロパティは、[編集]メニューの[プロパティ]からも表示することができます。

【7-2.レベルの設定】

「レベル」は、目次の階層を示します。(例:章、節、項など)

レベルの初期値はレベル1に設定されており、1から6まで設定できます。

(例)

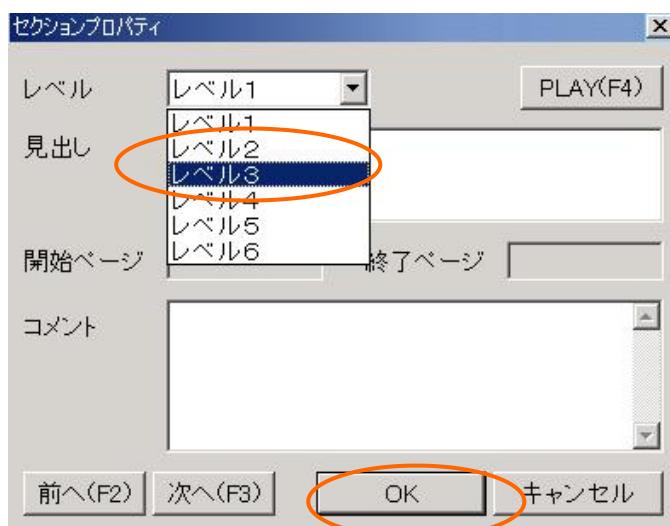


レベルの設定方法は以下の2つの方法があります。

方法1)セクションプロパティ画面からレベルを設定する。

(1)編集を行いたいセクションを選択して、[セクションプロパティ]画面を開き、レベルを選択します。

(セクションプロパティの編集については、【7-1.セクションプロパティの編集】を参照して下さい。)



方法2) Daisy 編集画面からレベルを設定する。

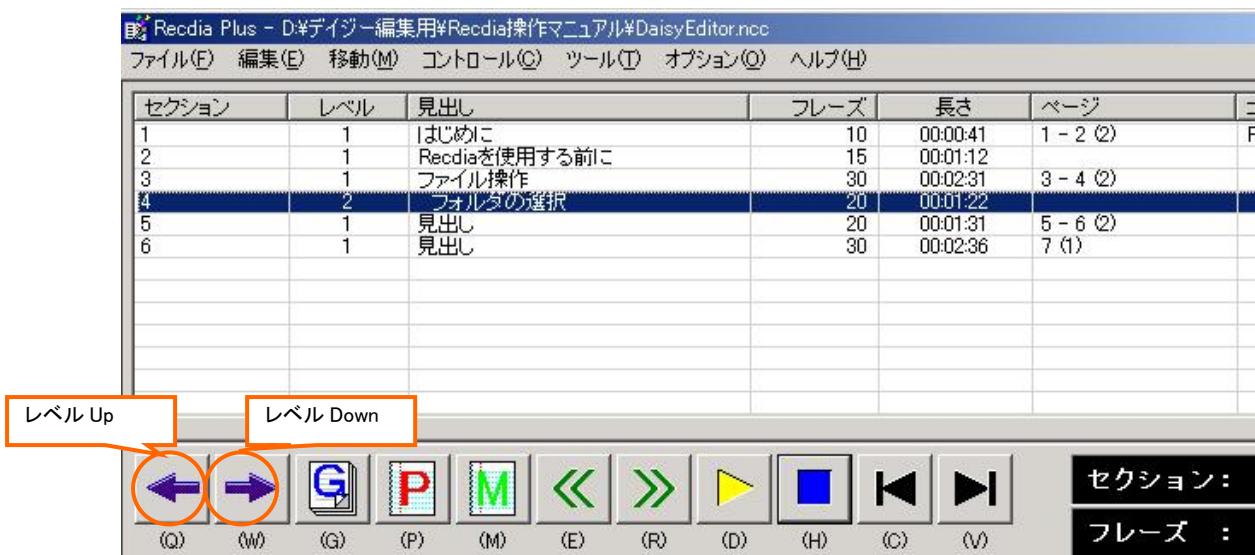
(1) 編集を行いたいセクションを選択します。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ
1	1	はじめに	10	00:00:41	1 - 2 (2)
2	1	Recdiaを使用する前に	15	00:01:12	
3	1	ファイル操作	30	00:02:31	3 - 4 (2)
4	1	フォルダの選択	20	00:01:22	
5	1	見出し	20	00:01:31	5 - 6 (2)
6	1	見出し	30	00:02:36	7 (1)

(2) レベルを下げる場合は「レベル Down」ボタンをクリックします。(または W)

レベルを上げる場合は「レベル Up」ボタンをクリックします。(または Q)

クリックする回数によって、レベルが調整できます。



※レベルを下げる場合は、1つずつしか下がりません。

(例) レベル1の次のセクションにレベル3～6を設定することはできません。)

レベル1

レベル1

レベル1

レベル1 OK

レベル2 OK

レベル3 はNG

8. フレーズプロパティの編集

8-1. フレーズプロパティの編集	52
8-2. ページ	53
8-3. グループ	59
8-4. マーク	63

Daisy 編集では、フレーズのページを設定することによって、Daisy 図書再生時にセクション・ページによる検索ができるようになります。

また、段落や図・表等の先頭にグループを設定すると、設定した単位での検索ができるようになります。

以下では、フレーズプロパティの編集作業について説明します。

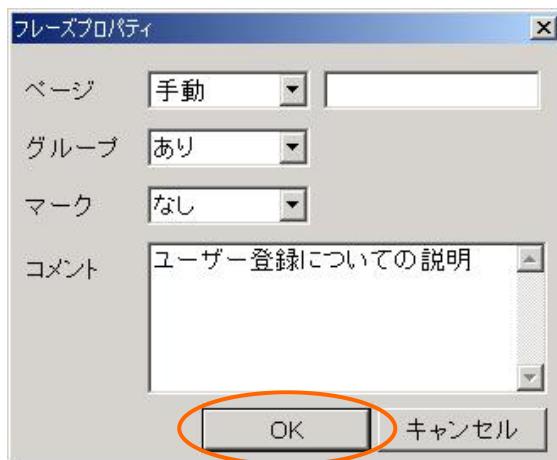
【8-1.フレーズプロパティの編集】

(1) 編集を行いたいフレーズを選択して、ダブルクリックします。(または Enter)

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.7	1.1				A000001.wav	
2	3.4	0.4			*	A000001.wav	
3	2.6	0.6			*	A000001.wav	
4	4.5	0.6			*	A000001.wav	
5	1.0	0.4			*	A000001.wav	

(2) [フレーズプロパティ]画面が表示されます。各項目を設定後、「OK」ボタンをクリックします。

ページ	ページを設定します。(初期値は「手動」) (【8-2.ページ】を参照して下さい。)
グループ	グループを設定します。(初期値は「なし」) (【8-3.グループ】を参照して下さい。)
マーク	マークを設定します。(初期値は「なし」) (【8-4.マーク】を参照して下さい。)
コメント	コメントを入力することができます。



(3) 設定した内容がフレーズリストに表示されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.7	1.1				A000001.wav	
2	3.4	0.4	*	*	*	A000001.wav	ユーザー登録についての説明
3	2.6	0.6			*	A000001.wav	
4	4.5	0.6			*	A000001.wav	
5	1.0	0.4			*	A000001.wav	

自動ページ、グループ、マークは * 印で表示されます。詳細は、【8-2.ページ】、【8-3.グループ】、【8-4.マーク】を参照して下さい。

(4) ページについては、セクションリストのページ欄にも入力した結果が反映されます。

(反映した結果を確認するには、キーボードの[F5]を押すか、[コントロール]メニューの[最新の情報に更新]をクリックして下さい。)

※フレーズのプロパティは、[編集]メニューの[プロパティ]からも表示することができます。

【8-2.ページ】

ページは、自動ページ、手動ページ、前付ページ、特殊ページの4種類があります。

【8-2-1.自動ページの設定】

自動ページの設定を行うと、自動的にページ番号が割振られます。

最初に自動ページが設定されたフレーズが1ページとなり、設定した数だけページが順(1,2,3 ...)に割振られます。

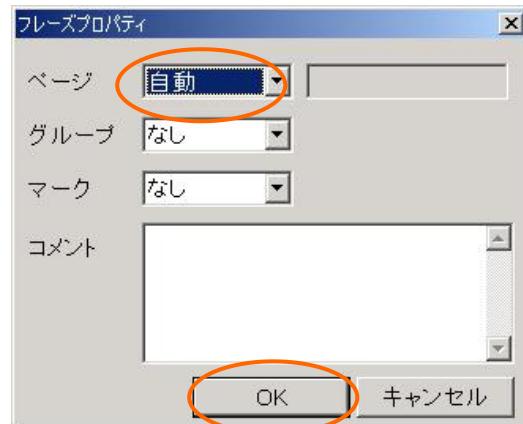
自動ページの設定方法は二つあります。

方法1)フレーズプロパティ画面から「自動ページ」設定する。

- (1)フレーズリストから自動ページ設定を行いたいフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

- (2)「ページ」をクリックし、「自動」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



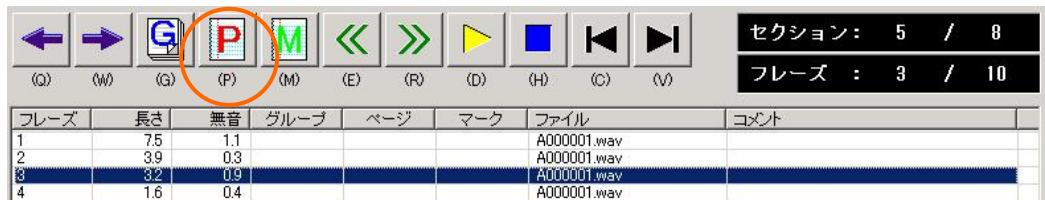
- (3)フレーズリストのページ欄に「*」印が表示されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9		*		A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

方法2)フレーズリストから「自動ページ」を設定する。

- (1)フレーズリストから自動ページ設定を行いたいフレーズをクリックします。

(2)「ページ」ボタンをクリックします。(または P)



(3)フレーズリストのページ欄に「*」印が表示されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9		*		A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

【8-2-2.手動ページの設定】

ページを手動で入力することができます。(数値以外は入力できません。)

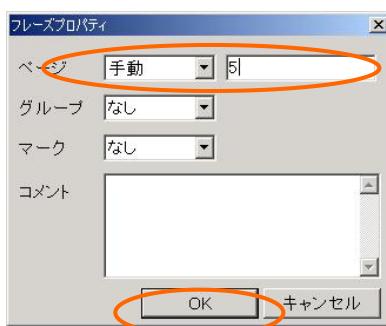
また、手動ページが設定されたフレーズの次のフレーズ以降に自動ページが設定されていた場合、自動ページは手動ページ番号の次のページ番号から割振られます。

手動ページの設定方法は以下の通りです。

(1)フレーズリストから手動ページ設定を行いたいフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	9.3	1.2				A000001.wav	
2	2.7	1.0				A000001.wav	
3	7.9	1.4				A000001.wav	
4	2.1	0.2				A000001.wav	

(2)「ページ」をクリックし、「手動」を選択し、ページ番号を入力し、「OK」ボタンをクリックします。



(3)フレーズリストのページ欄に手動で入力したページ番号が括弧()付で表示されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	9.3	1.2				A000001.wav	
2	2.7	1.0		(5)		A000001.wav	
3	7.9	1.4				A000001.wav	
4	2.1	0.2				A000001.wav	

【8-2-3.前付ページの設定】

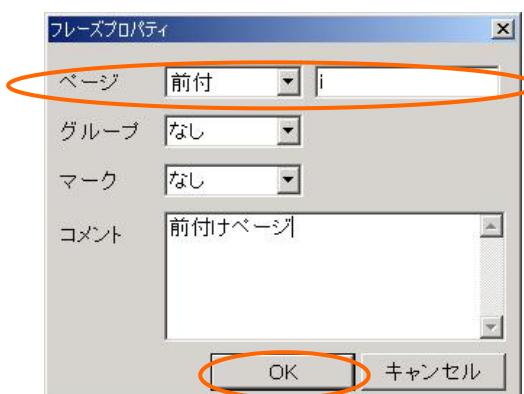
前付ページは、通常のページの前に「i、ii、iii…」などのページをつけるために使用できます。
前付ページを設定しても、自動ページの割振には影響しません。

前付ページの設定方法は以下の通りです。

- (1)フレーズリストから前付ページ設定を行いたいフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。



- (2)「ページ」をクリックし、「前付」を選択し、ページ番号を入力し「OK」ボタンをクリックします。



- (3)フレーズリストのページ欄に入力したページ番号が括弧[]付で表示されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	2.9	0.6		(i)		A000001.wav	前付ナページ
2	1.2	0.5				A000001.wav	
3	2.8	1.3				A000001.wav	

【8-2-4.特殊ページの設定】

特殊ページは、通常のページの他に「1-23」や「2- ii」などで表現されているページを設定するために使用できます。特殊ページを設定しても、自動ページの割振には影響しません。

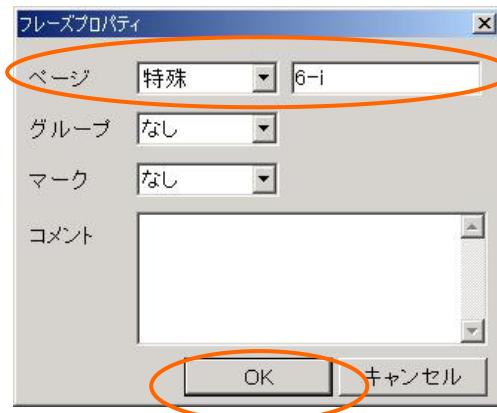
特殊ページの設定方法は以下の通りです。

(1)フレーズリストから特殊ページ設定を行いたいフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。



フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	3.9	1.6				A000001.wav	
2	4.8	0.3				A000001.wav	
3	2.4	1.1				A000001.wav	
4	2.6	0.4				A000001.wav	
5	4.1	1.1				A000001.wav	
6	3.4	1.2				A000001.wav	
7	2.3	0.7				A000001.wav	

(2)「ページ」をクリックし、「特殊」を選択し、ページ番号を入力し「OK」ボタンをクリックします。



(3)フレーズリストのページ欄に入力したページ番号が括弧<>付で表示されます。



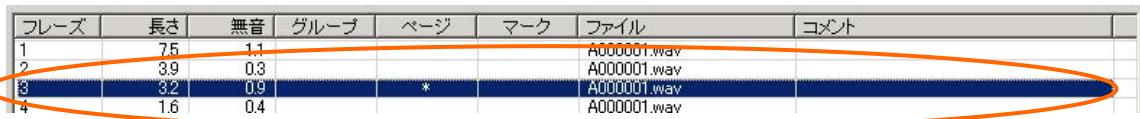
フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	3.9	1.6				A000001.wav	
2	4.8	0.3				A000001.wav	
3	2.4	1.1				A000001.wav	
4	2.6	0.4		<6-i>		A000001.wav	
5	4.1	1.1				A000001.wav	
6	3.4	1.2				A000001.wav	
7	2.3	0.7				A000001.wav	

【8-2-5.ページ設定の削除】

ページ設定の削除方法は二つあります。また、一度に全てのページ設定を削除することもできます。

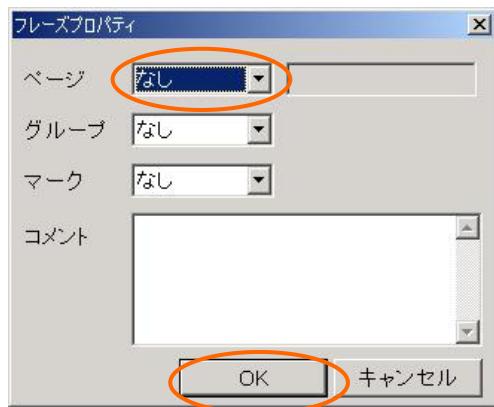
方法1)フレーズプロパティ画面からページ設定を削除する。

(1)フレーズリストから削除したいページ設定のあるフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。



フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9		*		A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

(2)「ページ」をクリックし、「なし」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



(3)フレーズリストのページ欄からページ設定が削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A00001.wav	
2	3.9	0.3				A00001.wav	
3	32	0.9			*	A00001.wav	
4	1.6	0.4				A00001.wav	
5	3.0	0.3				A00001.wav	~~~~~

方法2)フレーズリストからページ設定を削除する。

(1)削除したいページ設定のあるフレーズをクリックします。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A00001.wav	
2	3.9	0.3				A00001.wav	
3	32	0.9		*		A00001.wav	
4	1.6	0.4				A00001.wav	~~~~~

(2)「ページ」ボタンをクリックします。(または P)

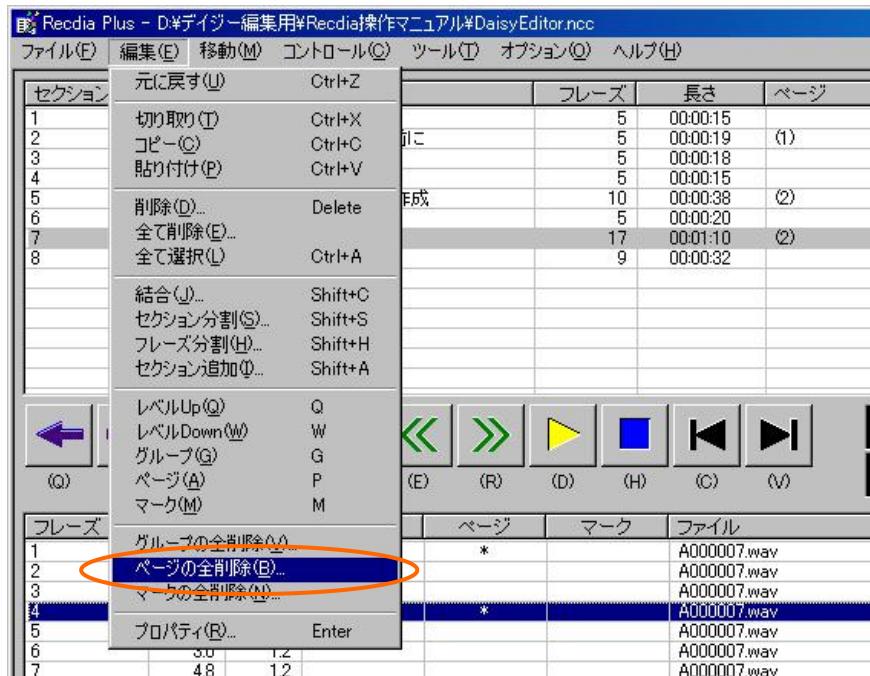
フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A00001.wav	
2	3.9	0.3				A00001.wav	
3	32	0.9		*		A00001.wav	
4	1.6	0.4				A00001.wav	~~~~~

(3)フレーズリストのページ欄からページ設定が削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A00001.wav	
2	3.9	0.3				A00001.wav	
3	32	0.9			*	A00001.wav	
4	1.6	0.4				A00001.wav	~~~~~

方法3)全てのページ設定を削除する。

(1)[編集]メニューから、[ページの全削除]をクリックします。



(2)確認画面が表示されますので「はい」をクリックします。



(3)全てのページ設定が削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1					表示していたセクションのページだけではなく、プロジェクト内の全てのページが削除されます。
2	3.9	0.3					
3	3.2	0.9					
4	1.6	0.4					
5	3.0	0.3					
6	1.8	0.8					
7	2.0	0.2					
8	4.1	1.0					
9	6.4	1.5					
10	4.7	0.3					

【8-3.グループ】

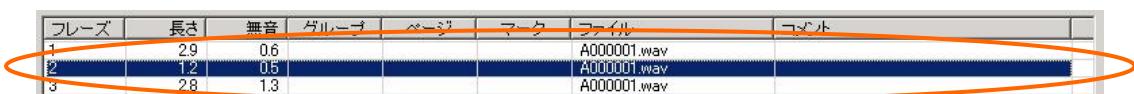
段落や図・表の先頭など、ある単位(グループ)で設定しておくと、Daisy 図書再生時にそのグループ単位で検索を行うことができます。

【8-3-1.グループの設定】

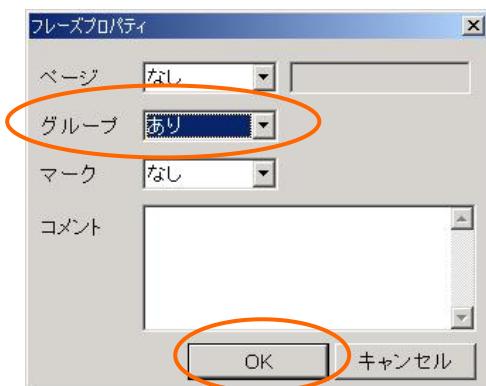
グループの設定方法は二つあります。

方法1)フレーズプロパティ画面からグループを設定する。

- (1)フレーズリストからグループ設定を行いたいフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。



- (2)「グループ」をクリックし、「あり」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



- (3)フレーズリストのグループ欄に「*」印が表示されます。

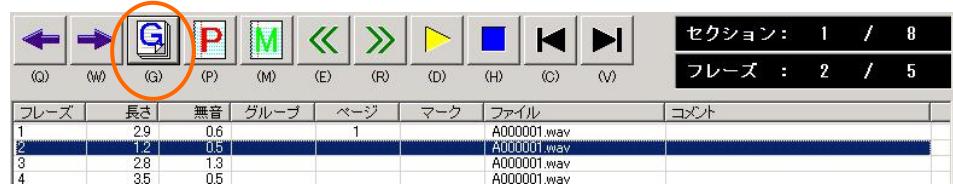
フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	2.9	0.6				A000001.wav	
2	12	0.5	*			A000001.wav	
3	28	1.3				A000001.wav	
4	3.5	0.5				A000001.wav	

方法2)フレーズリストからグループを設定する。

- (1)フレーズリストからグループ設定を行いたいフレーズを選択します。



(2)「グループ」ボタンをクリックします。(または G)



(3)フレーズリストのグループ欄に「*」印が表示されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	2.9	0.6				A000001.wav	
2	12	0.5	*			A000001.wav	
3	2.8	1.3				A000001.wav	
4	3.5	0.5				A000001.wav	

【8-3-2.グループ設定の削除】

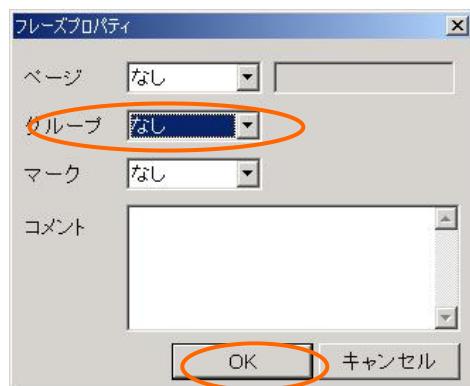
グループ設定の削除方法は二つあります。また、一度に全てのグループ設定を削除することもできます。

方法1)フレーズプロパティ画面からページ設定を削除する。

(1)フレーズリストから削除したいグループ設定のあるフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	32	0.9	*			A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	
5	3.0	0.3				A000001.wav	

(2)「グループ」をクリックし、「なし」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



(3)フレーズリストのグループ欄からページ設定が削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	32	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

方法2)フレーズリストからグループ設定を削除する。

(1)フレーズリストから削除したいグループ設定のあるフレーズを選択します。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9	*			A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	
5	3.0	0.3				A000001.wav	

(2)「グループ」ボタンをクリックします。(または G)

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9	*			A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

(3)フレーズリストのグループ欄からグループ設定が削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

方法3)全てのグループ設定を削除する。

(1)[編集]メニューから、[グループの全削除]をクリックします。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル
1	3.0	1.2	*			A000007.wav
2	4.8	1.2				A000007.wav
3	4.7	1.6	*			A000007.wav
4	5.0	0.0				A000007.wav
5	5.0	0.0				A000007.wav
6	5.0	0.0				A000007.wav
7	5.0	0.0				A000007.wav
8	5.0	0.0				A000007.wav

(2) 確認画面が表示されますので「はい」をクリックします。



(3) 全てのグループ設定が削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	75	11				A000001.wav	
2	39	0.3				A000001.wav	
3	32	0.9				A000001.wav	
4	16	0.4				A000001.wav	
5	30	0.1					
6	18	0.8					
7	20	0.2					
8	41	1.0					
9	64	1.5					
10	4.7	0.3					

表示していたセクションのグループだけではなく、プロジェクト内の全てのグループが削除されます。

【8-4.マーク】

マークはDaisy編集者が編集作業の際、フレーズにつける目印として使用するものです。マークをチェックすることによって、マークしたフレーズだけを「BACK」ボタン、「NEXT」ボタンで前後移動することもできます。

【8-4-1.マークの設定】

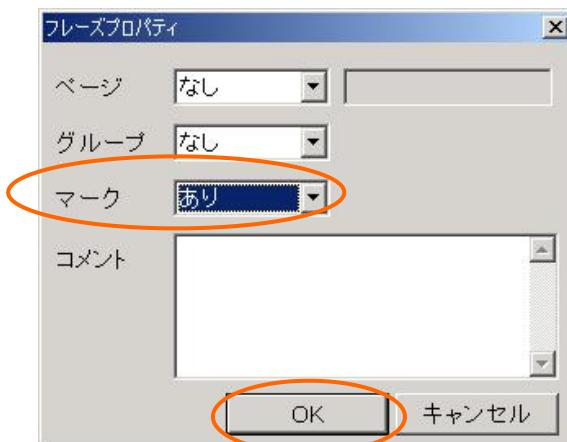
マークの設定方法は二つあります。

方法1)フレーズプロパティ画面からグループを設定する。

- (1)フレーズリストからマークをつけたいフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				Annnnn1.wav	

- (2)「マーク」をクリックし、「あり」を選択し、「OK」ボタンをクリックします。



- (3)フレーズリストのマーク欄に「*」印が表示されます。

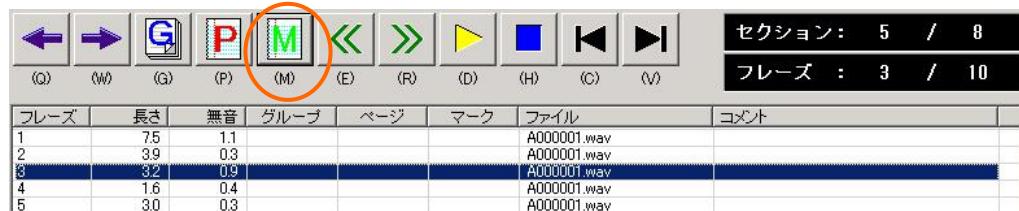
フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3			*	A000001.wav	
3	3.2	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				Annnnn1.wav	

方法2)フレーズリストからマークを設定する。

- (1)フレーズリストからマークをつけたいフレーズを選択します。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				Annnnn1.wav	

(2)「マーク」ボタンをクリックします。(または M)



(3)フレーズリストのマーク欄に「*」印が表示されます。



The screenshot shows the same software interface as above, but the 'Mark' column for frame 3 now contains an asterisk (*) instead of the file name. The table structure remains the same.

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9			*	A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

【8-4-2.マーク設定の削除】

マークの削除方法は二つあります。また、全てのマーク設定を一度に削除することもできます。

方法1)フレーズプロパティ画面からページ設定を削除する。

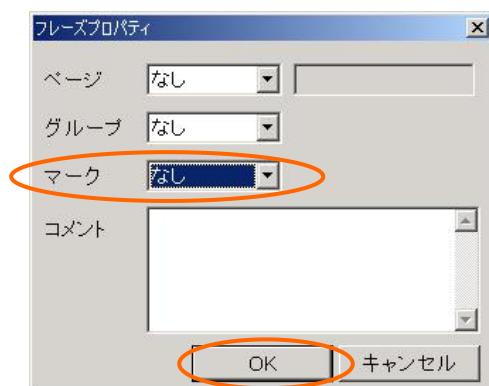
(1)フレーズリストから削除したいマーク設定のあるフレーズをダブルクリックして、[フレーズプロパティ]画面を開きます。



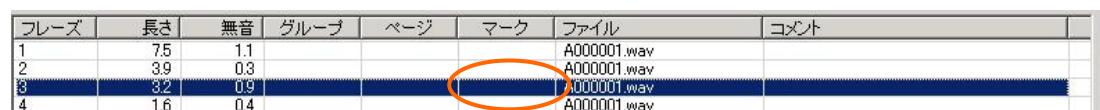
The screenshot shows the frame list with frame 3 selected. A large red circle highlights the entire row for frame 3, indicating it is selected for deletion.

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9			*	A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

(2)「マーク」をクリックし、「なし」を選択し「OK」ボタンをクリックします。



(3)フレーズリストのマーク欄からページが削除されます。



The screenshot shows the frame list after the mark has been deleted. The 'Mark' column for frame 3 now contains a blank entry, indicated by a small square icon. The table structure remains the same.

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

方法2) Daisy 編集画面からマーク設定を削除する。

(1)フレーズリストから削除したいマーク設定のあるフレーズを選択します。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9			*	A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

(2)「マーク」ボタンをクリックします。(または M)



(3)フレーズリストのマーク欄からマークが削除されます。

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1				A000001.wav	
2	3.9	0.3				A000001.wav	
3	3.2	0.9				A000001.wav	
4	1.6	0.4				A000001.wav	

方法3) 全てのマーク設定を削除する。

(1)[編集]メニューから、[マークの全削除]をクリックします。



(2) 確認画面が表示されますので「はい」をクリックします。



(3) 全てのマーク設定が削除されます。

フレーム	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	7.5	1.1			A000001	.mav	
2	3.9	0.3			A000001	.wav	
3	3.2	0.9			A000001	.wav	
4	1.6	0.4			A000001		
5	3.0	0.3			A000001		
6	1.8	0.8			A000001		
7	2.0	0.2			A000001		
8	4.1	1.0			A000001		
9	6.4	1.5			A000001		
10	4.7	0.3			A000001	.wav	

表示していたセクションのマークだけではなく、プロジェクト内の全てのマークが削除されます。

9. 再生・移動・検索

9-1. 再生	68
9-2. 移動	70
9-3. セクション検索	75
9-4. フレーズ検索	78

【9-1.再生】

【9-1-1.セクション・フレーズの再生】

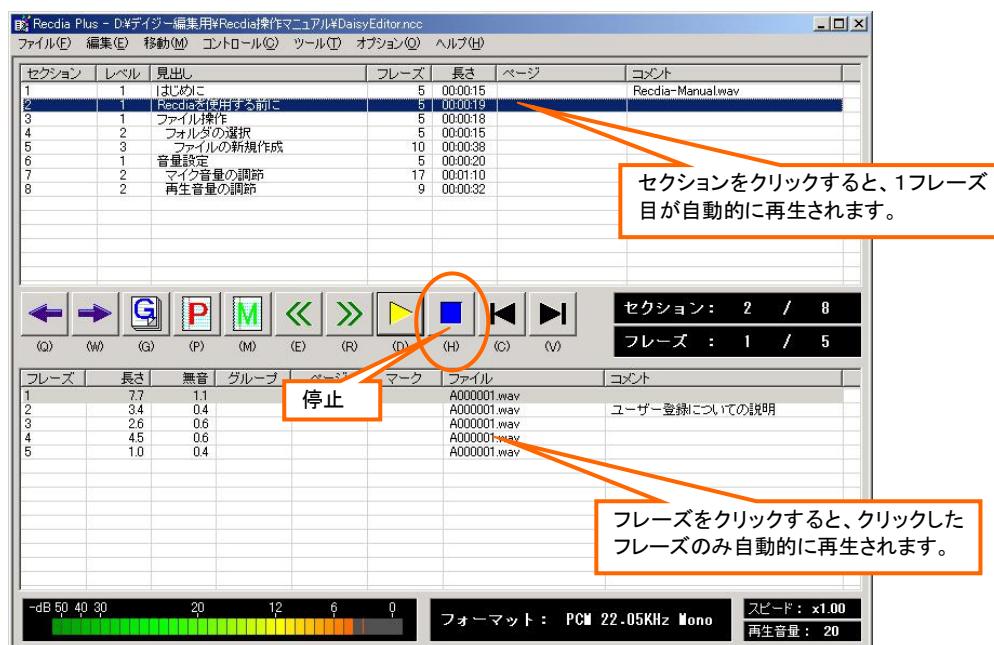
◆セクションの再生

セクションリスト内のセクションをクリックすると、そのセクションの1フレーズ目を再生します。

◆フレーズの再生

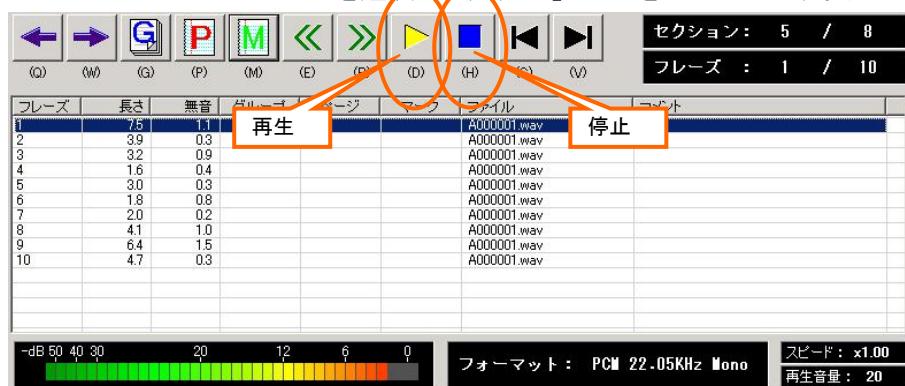
フレーズリスト内のフレーズをクリックすると、指定したフレーズのみを再生します。

※途中で再生を止めるには、「停止」ボタンをクリックします。(または H、スペース)



【9-1-2.連続再生】

(1)再生したいセクションまたはフレーズを選択して、「再生」ボタンをクリックします。(または D)



※セクションを選択した場合は1フレーズ目から再生します。フレーズを選択した場合は、選択したフレーズから連続して再生します。

※途中で再生を止めるには、「停止」ボタンをクリックします。(またはH、スペース)

【9-1-3.再生音量】

再生する音量は0~20まで調節できます。

※再生音量を下げる場合

キーボードの[F3]を押すか、[コントロール]メニューの[再生音量 Down]をクリックします。

※再生音量を上げる場合

キーボードの[F4]を押すか、[コントロール]メニューの[再生音量 Up]をクリックします。



【9-1-4.再生スピード】

再生スピードは、0.75倍速、等速、1.5倍速、1.75倍速、2倍速、2.5倍速、3倍速まで変更できます。
数値が大きくなるほど、再生スピードが速くなります。

※再生スピードを下げる場合

キーボードの[F9]を押すか、[コントロール]メニューの[再生スピード Down]をクリックします。

※再生スピードを上げる場合

キーボードの[F10]を押すか、[コントロール]メニューの[再生スピード Up]をクリックします。



【9-2.移動】

フレーズを移動しての再生、設定したグループやマークを移動しての再生を行うことができます。

【9-2-1.HEAD・TAIL ボタンによるセクション・フレーズ移動】

※セクションの場合

「HEAD」ボタンをクリックすると、プロジェクト内の1番目のセクションへ移動します。

(キーボードの C を押す、または、[移動]メニューの[先頭へ移動]をクリックしても先頭へ移動します。)

「TAIL」ボタンをクリックすると、プロジェクト内の最後のセクションへ移動します。

(キーボードの V を押す、または、[移動]メニューの[末尾へ移動]をクリックしても末尾へ移動します。)



※フレーズの場合

「HEAD」ボタンをクリックすると、現在選択しているフレーズが含まれるセクションの1番目のフレーズへ移動します。

(キーボードの C を押す、または、[移動]メニューの[先頭へ移動]をクリックしても先頭へ移動します。)

「TAIL」ボタンをクリックすると、現在選択しているフレーズが含まれるセクションの最後のフレーズへ移動します。

(キーボードの V を押す、または、[移動]メニューの[末尾へ移動]をクリックしても末尾へ移動します。)



※セクションを選択している場合と、フレーズを選択している場合で移動位置が異なりますのでご注意下さい。

【9-2-2.BACK・NEXT ボタンによるフレーズ移動】

「BACK」ボタンをクリックすると、現在のフレーズ位置から一つ前のフレーズへ戻ります。

(キーボードの E を押す、または、[移動]メニューの[前のフレーズ]をクリックしても前のフレーズに戻ります。)

「NEXT」ボタンをクリックすると、現在のフレーズ位置から次のフレーズへ進みます。

(キーボードの R を押す、または、[移動]メニューの[次のフレーズ]をクリックしても次のフレーズへ進みます。)



【9-2-3.グループを使ったフレーズ移動】

グループが設定されているフレーズのみを移動して再生することができます。

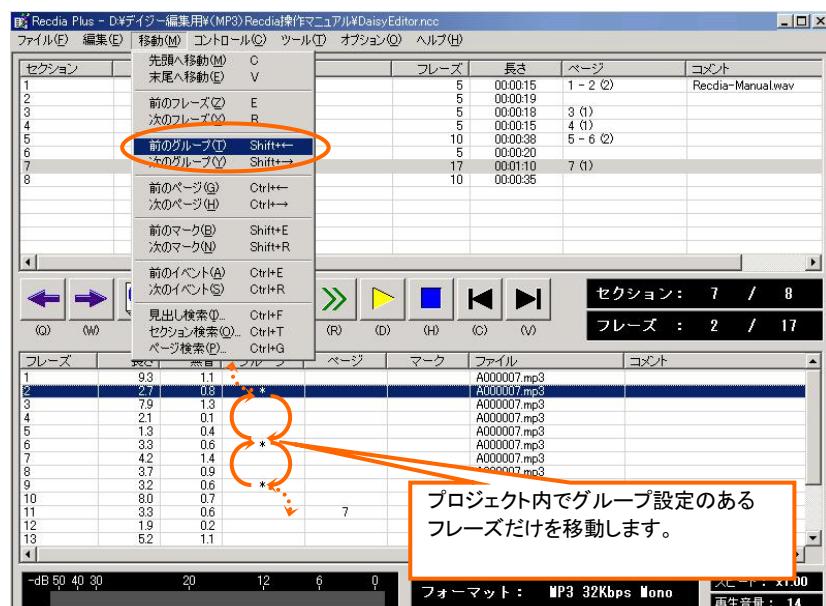
(グループの設定方法については、【8-3.グループ】を参照して下さい。)

キーボードの Shift を押しながら、左矢印(←)を押すと、現在のフレーズ位置から前のグループへ移動します。

(または、[移動]メニューの[前のグループ]をクリックします。)

キーボードの Shift を押しながら、右矢印(→)を押すと、現在のフレーズ位置から次のグループへ移動します。

(または、[移動]メニューの[次のグループ]をクリックします。)



【9-2-4.ページを使ったフレーズ移動】

ページが設定されているフレーズのみを移動して再生することができます。

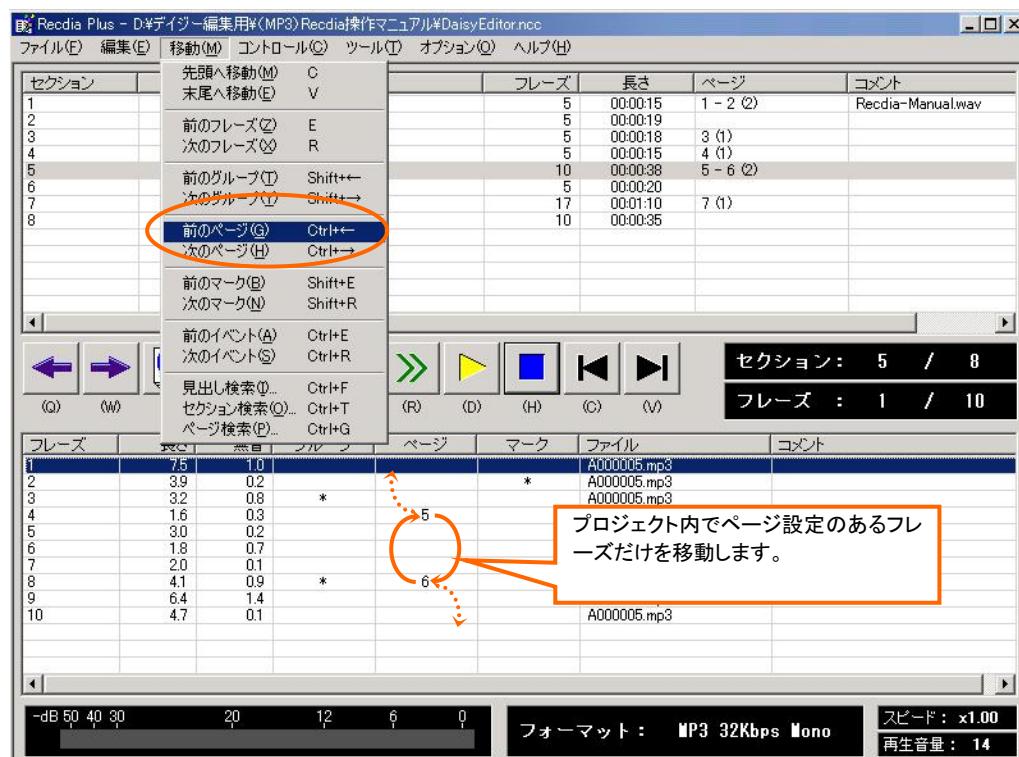
(ページの設定方法については、【8-2.ページ】を参照して下さい。)

キーボードの Ctrl を押しながら、左矢印(←)を押すと、現在のフレーズ位置から前のページへ移動します。

(または、[移動]メニューの[前のページ]をクリックします。)

キーボードの Ctrl を押しながら、右矢印(→)を押すと、現在のフレーズ位置から次のページへ移動します。

(または、[移動]メニューの[次のページ]をクリックします。)



【9-2-5.マークを使ったフレーズ移動】

マークが設定されているフレーズのみを移動して再生することができます。

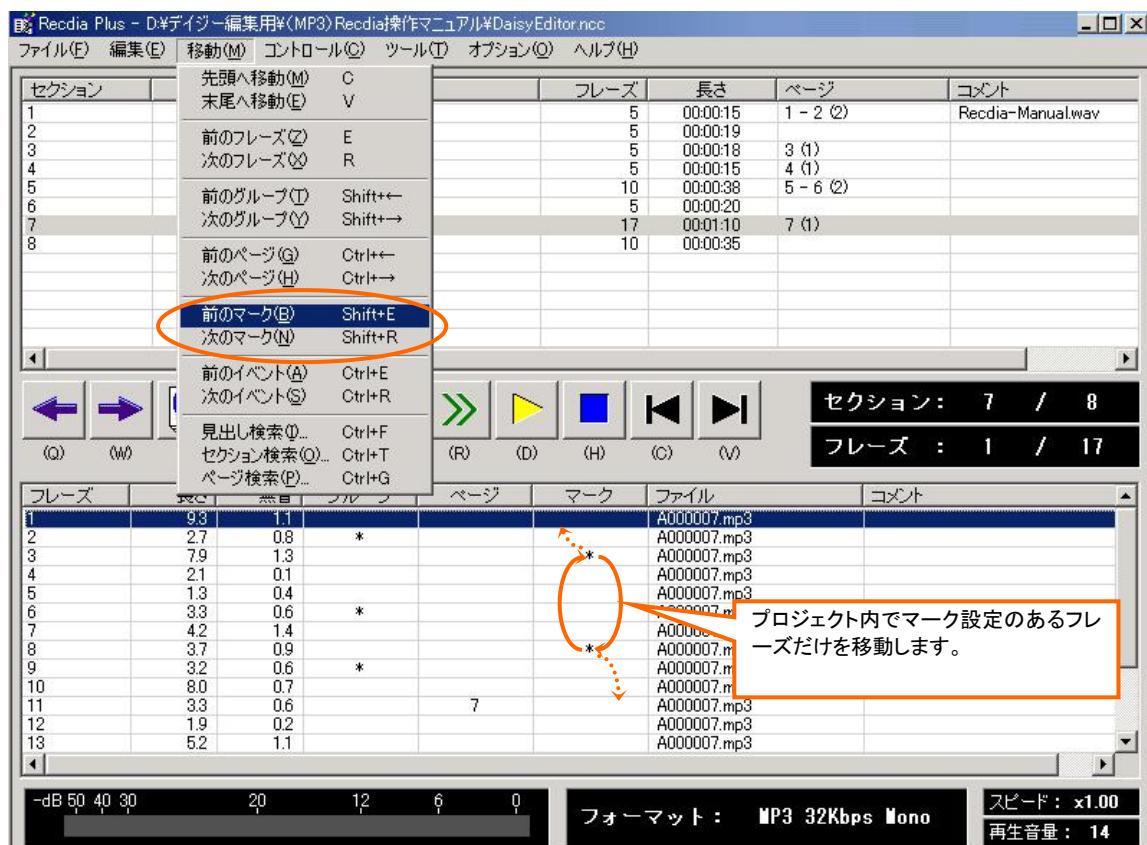
(マークの設定方法については、【8-4.マーク】を参照して下さい。)

キーボードの Shift を押しながら、E を押すと、現在のフレーズ位置から前のマークへ移動します。

(または、[移動]メニューの[前のマーク]をクリックします。)

キーボードの Shift を押しながら、R を押すと、現在のフレーズ位置から次のマークへ移動します。

(または、[移動]メニューの[次のマーク]をクリックします。)



【9-2-6.イベントを使ったフレーズ移動】

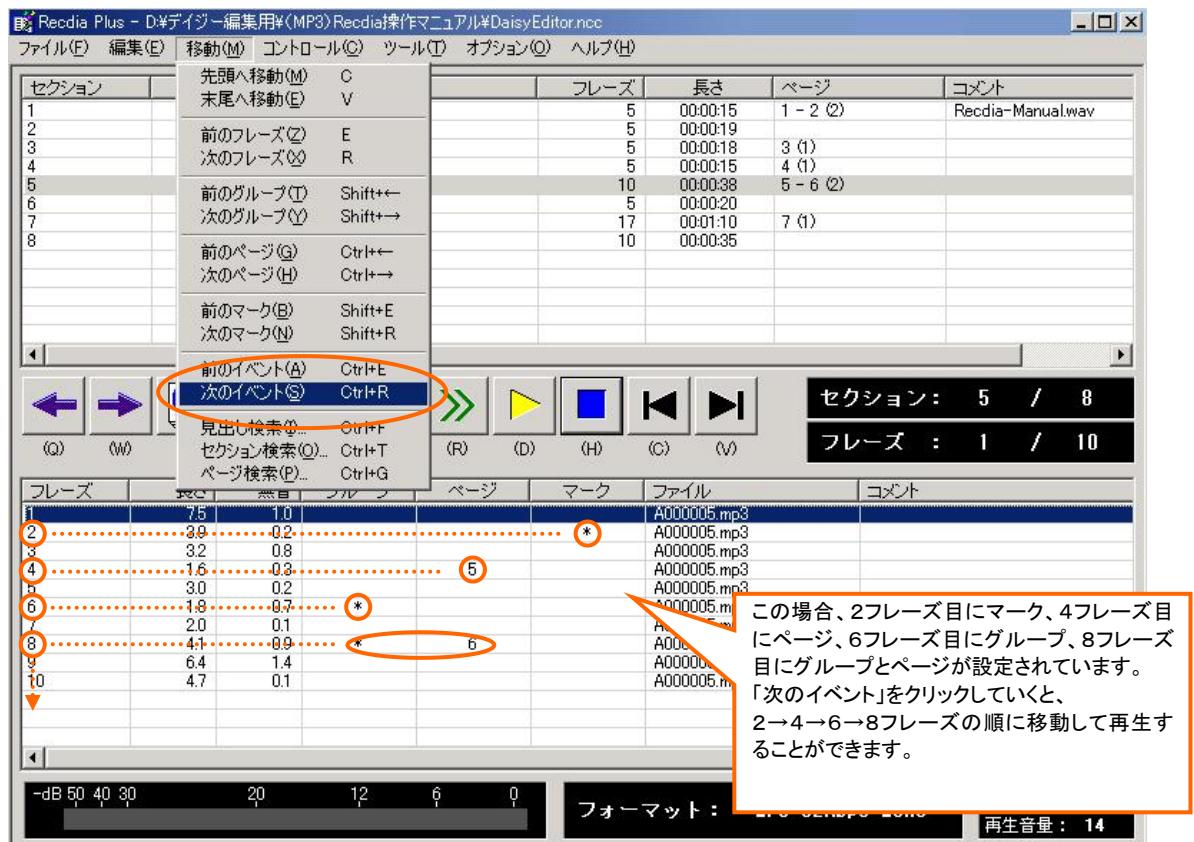
イベント(ページ、グループ、マーク)が設定されているフレーズのみを移動して再生することができます。

キーボードの Ctrl を押しながら、E を押すと、現在のフレーズ位置から前のイベントへ移動します。

(または、[移動]メニューの[前のイベント]をクリックします。)

キーボードの Ctrl を押しながら、R を押すと、現在のフレーズ位置から次のイベントへ移動します。

(または、[移動]メニューの[次のイベント]をクリックします。)

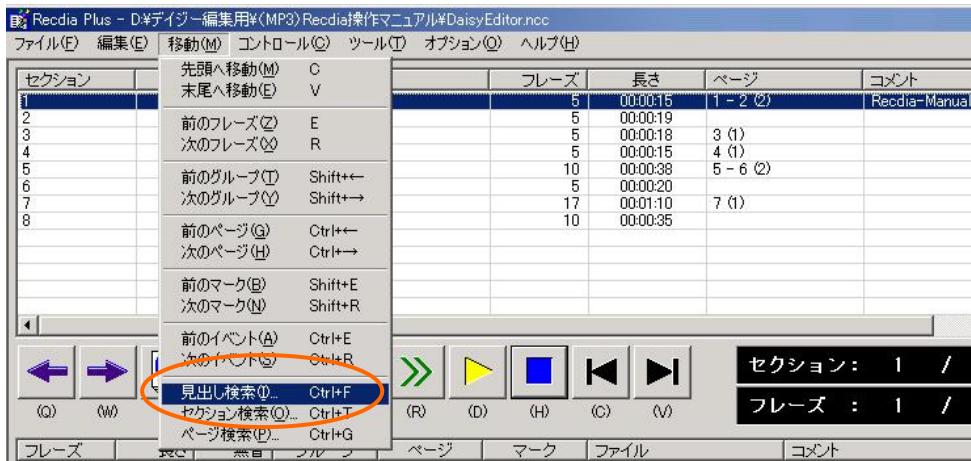


【9-3.セクション検索】

セクション内の検索方法としては、見出しによる検索と、レベルによる検索の2種類があります。

【9-3-1.見出し検索】

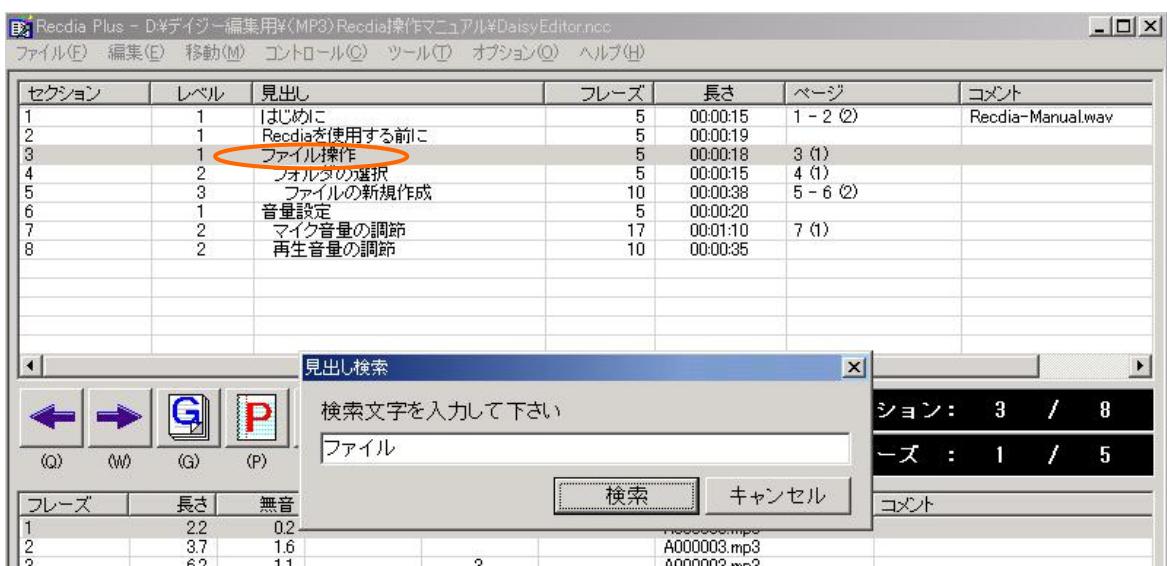
(1)[移動]メニューから[見出し検索]をクリックします。(または Ctrl + F)



(2)[見出し検索]画面が表示されますので、検索したい見出しを入力して、「検索」ボタンをクリックします。



(3)現在選択しているセクション位置から検索が行われ、最初に検索されたセクションの先頭フレーズが再生されます。



※検索文字を含む見出しを検索します。

※検索を続ける場合は、再び「検索」ボタンをクリックします。

(4)「キャンセル」ボタンをクリックすると、検索を終了します。



※ 検索したい見出しがプロジェクト内にない場合は、「該当するセクションは見つかりません。」とエラーメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

【9-3-2.セクション検索】

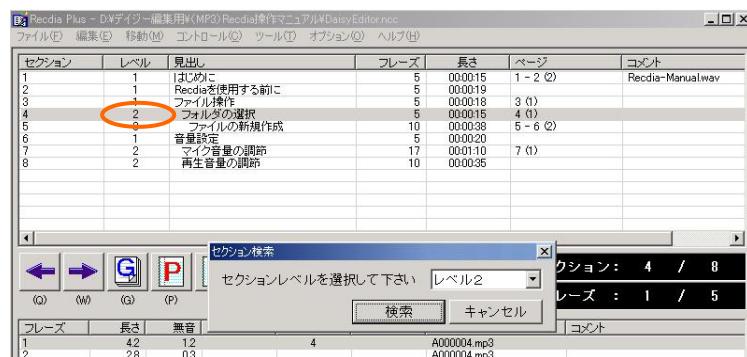
(1)[移動]メニューから[セクション検索]をクリックします。(または Ctrl + T)



(2)[セクション検索]画面が表示されますので、検索したいレベルを選択して、「検索」ボタンをクリックします。



(3)現在選択しているセクション位置から、検索が行われ、最初に検索されたセクションの先頭フレーズが再生されます。



※検索を続ける場合は、再び「検索」ボタンをクリックします。

(4)「キャンセル」ボタンをクリックすると、検索を終了します。



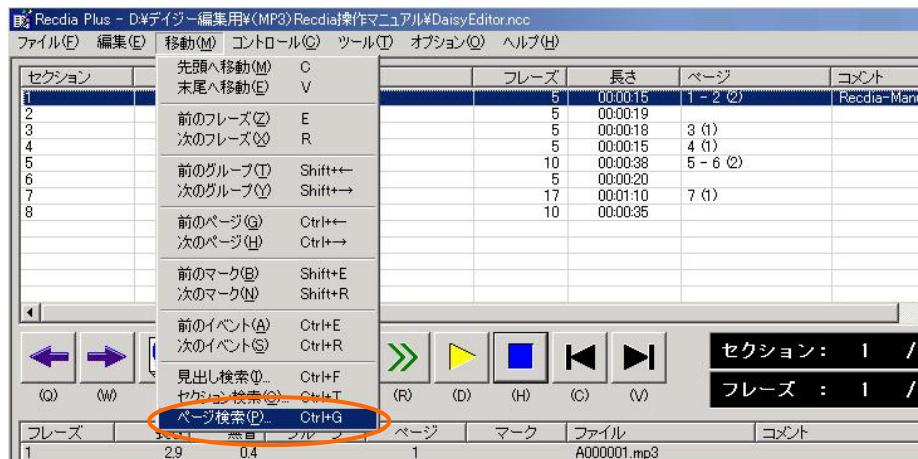
※ 検索したいレベルがプロジェクト内に設定されていない場合は、「該当するセクションは見つかりません。」とエラーメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

【9-4.フレーズ検索】

フレーズ内の検索方法としては、ページによる検索があります。

【9-4-1.ページ検索】

(1)[移動]メニューから[ページ検索]をクリックします。(または Ctrl + G)



(2)[ページ検索]画面が表示されますので、検索したいページ番号を入力して、「検索」ボタンをクリックします。



(3)現在選択しているフレーズ位置から、検索が行われ、最初に検索されたフレーズが再生されます。



※入力したページ番号を含むページを検索します。

※検索を続ける場合は、再び「検索」ボタンをクリックします。

(4)「キャンセル」ボタンをクリックすると、検索が終了します。



※ 検索したいページがプロジェクト内にない場合は、「該当するフレーズは見つかりません。」とエラーメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。

10. Daisy 図書の作成

10-1. Daisy 図書作成 81

プロジェクトの編集作業が全て完了したら、Daisy 図書作成という処理を行います。

以下では、Daisy 図書作成処理について説明します。

【10-1.Daisy 図書作成】

- (1) Daisy 図書作成処理を行う前に、全ての編集作業が完了していることを確認して下さい。
(書誌情報の設定もしておく必要があります。タイトルが未入力の場合は、[書誌情報]画面が表示されます。)

- (2)[ツール]メニューから[Daisy 図書作成]をクリックします。(または[F6])



- (3) 確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



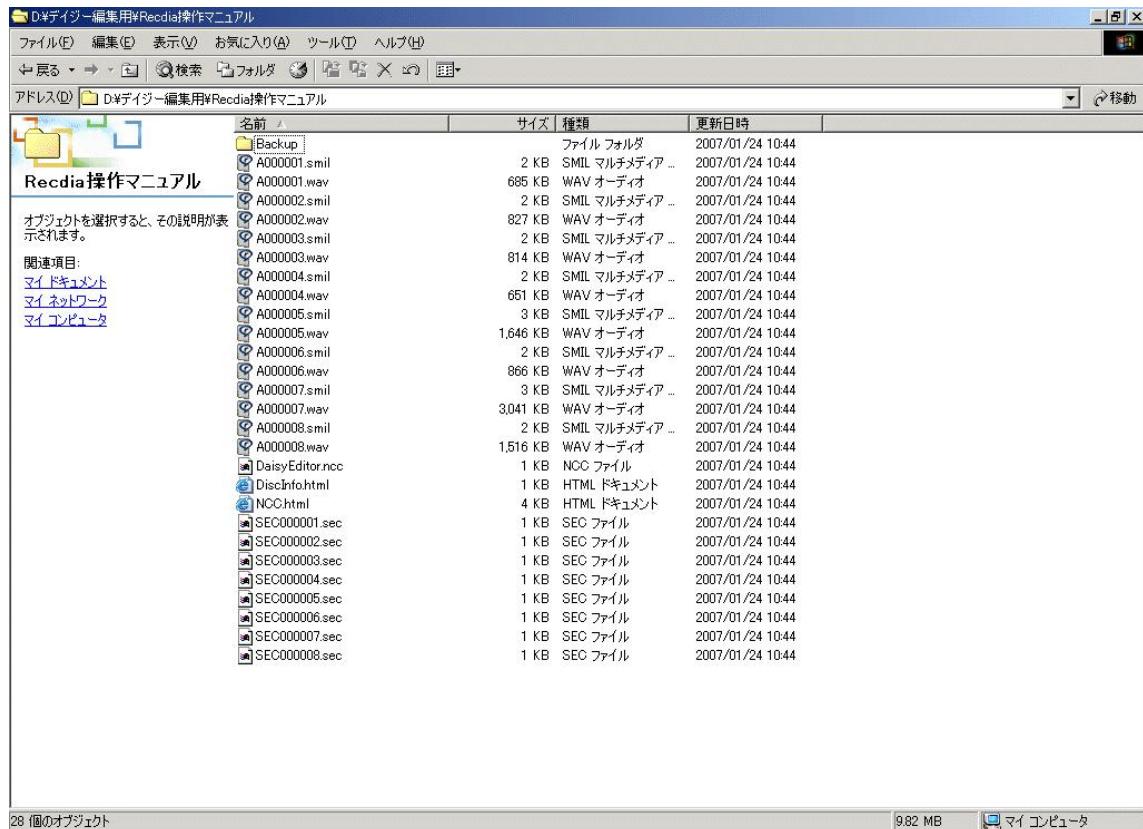
- (4) Daisy 図書の生成処理が実行されます。



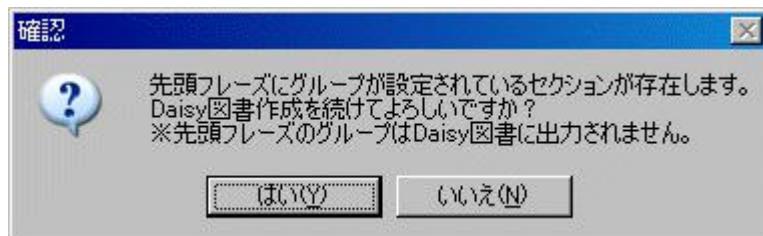
- (5) 処理完了後、確認画面が表示されますので「OK」ボタンをクリックします。



(6)同じプロジェクト内に Daisy 図書が作成されます。



※Daisy 図書作成時、先頭フレーズにグループ設定されているセクションがある場合、
以下のメッセージが表示されますのでご注意下さい。



※Daisy 図書作成時、プロジェクト内に Daisy 図書が作成されると同時に、
Backup フォルダが作成されます。
Backup フォルダには、Daisy 図書作成直前のデータが保存されます。

11. CD 書込み

11-1. CD 書込み機能 84

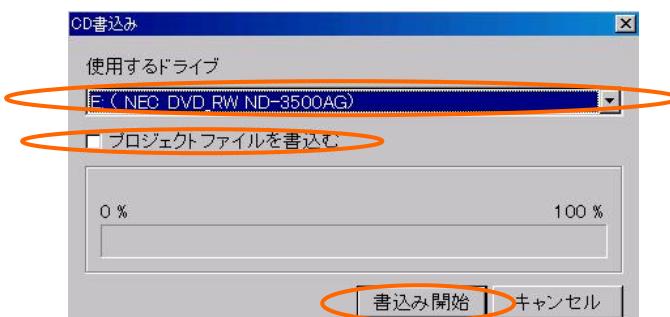
【11-1.CD 書込み機能】

作成した Daisy 図書を CD に書込むことができます。

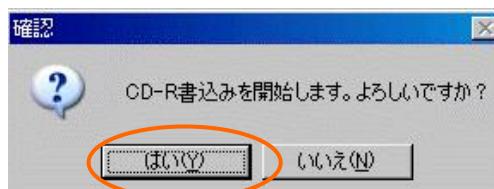
(1)「ツール」メニューを選択し、[CD 書込み]をクリックします。(または Ctrl + W)



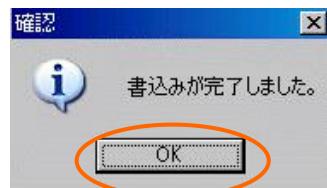
(2)[CD 書込み]画面が表示されますので、使用するドライブを指定し、「書込み開始」ボタンをクリックして下さい。「プロジェクトファイルを書込む」チェックボックスにチェックを入れた場合は、RecdiaPlus のプロジェクトファイルも書き込まれます。



(3)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックして下さい。



(4)完了確認画面が表示されますので、「OK」ボタンをクリックして下さい。



※CD 書込み時には Daisy 図書の他に DiscInfo.html が書き込まれます。

12. その他の機能

12-1. Daisy 図書インポート	86
12-2. Daisy 図書エクスポート	88
12-3. 無音時間検出	90
12-4. 区切り設定	91
12-5. MP3 音質設定	92
12-6. リストフォントサイズの切り替え	93
12-7. ディスク情報	94

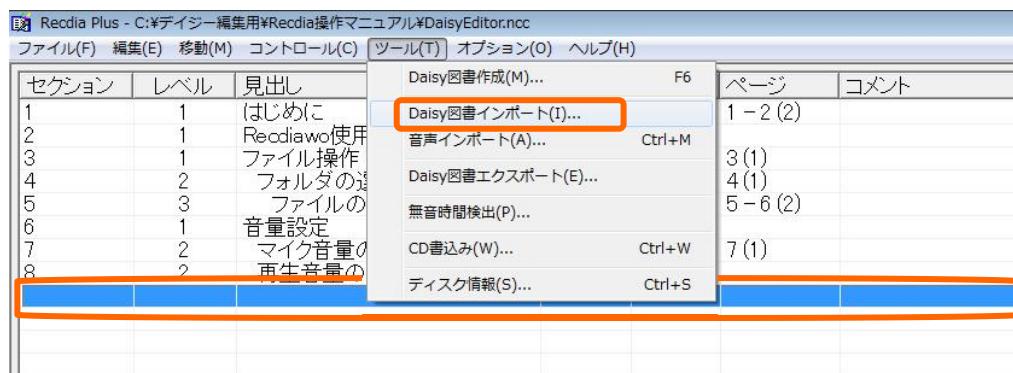
【12-1.Daisy 図書インポート】

Daisy 図書インポート機能は、Daisy2.0 または Daisy2.02 フォーマットで作成された図書を RecdiaPlus に取り込む機能です。

完成済みの Daisy 図書を修正したり、他のフォーマットで作成された Daisy 図書を RecdiaPlus で編集したりできるようになります。

(1)インポートしたいセクションを選択して、[ツール]メニューの[Daisy 図書インポート]をクリックします。

(インポートした Daisy 図書は選択したセクションの前に入ります。)

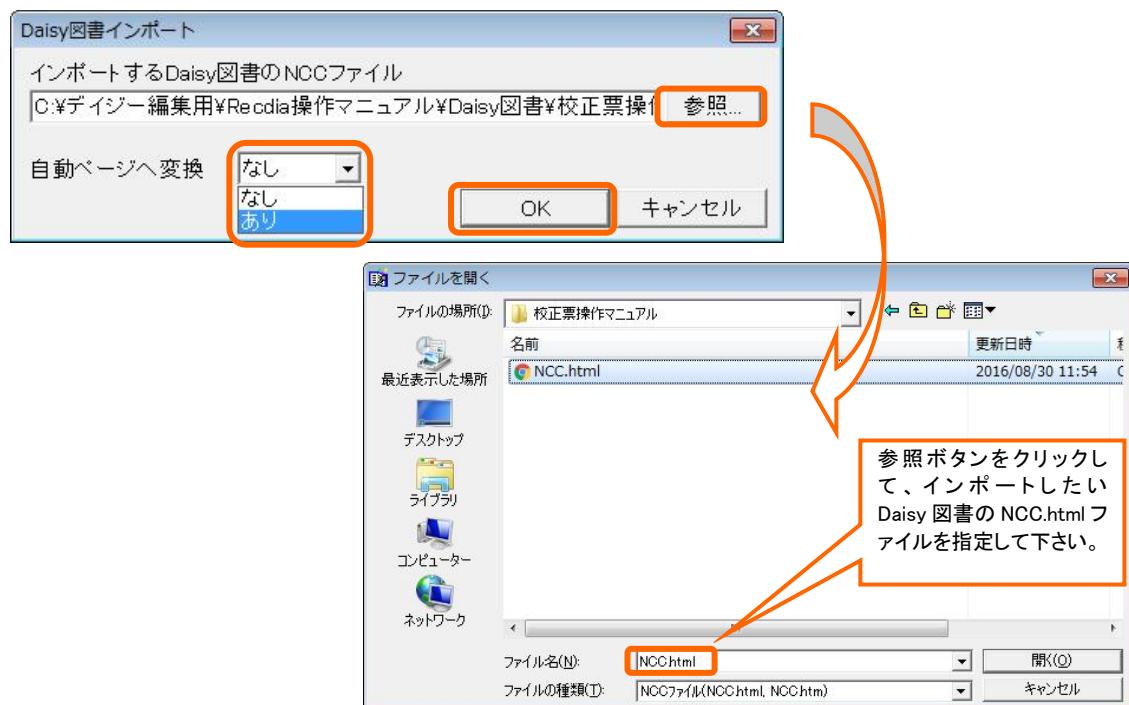


(2)[Daisy 図書インポート]画面が表示されます。「参照」ボタンをクリックして、インポートしたい Daisy 図書の NCC ファイルを設定します。

(3)自動ページへの変換を設定して「OK」ボタンをクリックします。

自動ページへの変換「あり」: インポートする Daisy 図書に設定されているページ(数値のみ)を
インポート後に自動ページとして設定します。

自動ページへの変換「なし」: インポートする Daisy 図書に設定されているページをそのまま設定
します。



(4) Daisy 図書インポート処理が実行されます。



(5) インポートされた Daisy 図書がプロジェクト内に表示されます。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	1	はじめに		7 00:00:26	1 - 2 (2)	
2	1	Reediawo 使用する前に		17 00:00:46		
3	1	ファイル操作		36 00:01:46	3 (1)	
4	2	フォルダの選択		8 00:00:26	4 (1)	
5	3	ファイルの新規作成		106 00:05:24	5 - 6 (2)	
6	1	音量設定		111 00:05:39		
7	2	マイク音量の調節		8 00:00:26	7 (1)	
8	2	再生音量の調節		120 00:06:06		
9	1	校正票について		7 00:00:26	(1)	
10	2	校正票追加画面		95 00:04:56	(2)	
11	3	校正行の追加		160 00:08:02	(2)	

※ReediaPlus で編集するときに、Daisy 図書インポートから NCC.html ファイルを取り込んでしまうと、マーク情報とコメント情報は表示されません（Daisy 図書はマーク情報とコメント情報が除外される）。すべての編集データを編集したい場合は、ファイルメニューからプロジェクトファイル(DAISYEditor.ncc)を開いて下さい。

※Daisy 図書インポート時に以下のエラーメッセージが表示される場合があります。



このメッセージが表示された場合、表示されている Smil ファイルのデータを修正してから、Daisy 図書インポートを実行して下さい。

例： A000001.smil ファイルの 11 行目がエラーとなった場合

11 行目のデータ：

<meta name="title" content="マイク音量の調節 & 再生音量の調節"/>

上記の場合、「マイク音量の調節 & 再生音量の調節」の「&」がエラー原因となります。
「&」を削除する、または「&」(全角)に置き換える等の修正を行います。

【12-2.Daisy 図書エクスポート】

Daisy 図書エクスポート機能は、RecdiaPlus で編集したプロジェクトを、他のフォーマットに変換することができます。

(1)[ツール]メニューの[Daisy 図書エクスポート]をクリックします。



(2)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。

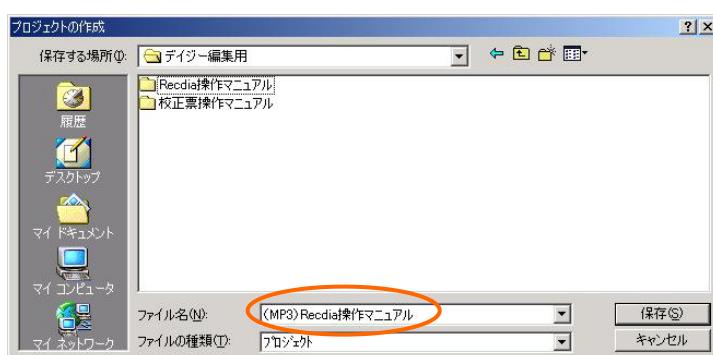


(3)[新規作成]画面が表示されます。音声フォーマットを選択して、「OK」ボタンをクリックします。

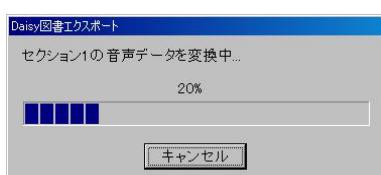


(4)[保存する場所]にはプロジェクトを作成したい場所を設定します。

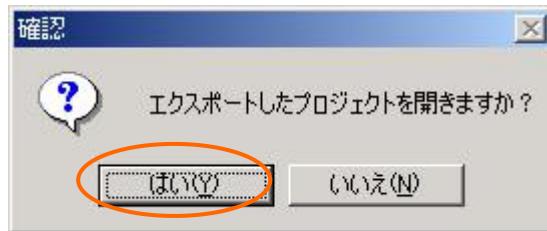
[ファイル名]に作成するプロジェクト名を入力します。



(5)Daisy 図書エクスポート処理が実行されます。



(6) 処理完了後、確認画面が表示されます。エクスポートしたプロジェクトを開く場合は、「はい」をクリックします。
 (「いいえ」を選択した場合は、エクスポートする前のプロジェクトが表示されます。)



(7) エクスポートしたプロジェクトが表示されます。

セクション	レベル	見出し	フレーズ	長さ	ページ	コメント
1	1	はじめに		5	00:00:15	1 - 2 (2)
2	1	Recliaを使用する前に		5	00:00:19	
3	1	ファイル操作		5	00:00:18	3 (1)
4	2	フォルダの選択		5	00:00:15	4 (1)
5	3	ファイルの新規作成		10	00:00:38	5 - 6 (2)
6	1	音量設定		5	00:00:20	
7	2	マイク音量の調節		17	00:01:10	7 (1)
8	2	再生音量の調節		10	00:00:35	

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	2.9	0.4		1		A000001.mp3	
2	1.2	0.3				A000001.mp3	
3	2.8	0.6		2		A000001.mp3	
4	3.5	0.4				A000001.mp3	
5	5.5	0.4				A000001.mp3	

セクション: 1 / 8
 フレーズ : 1 / 5

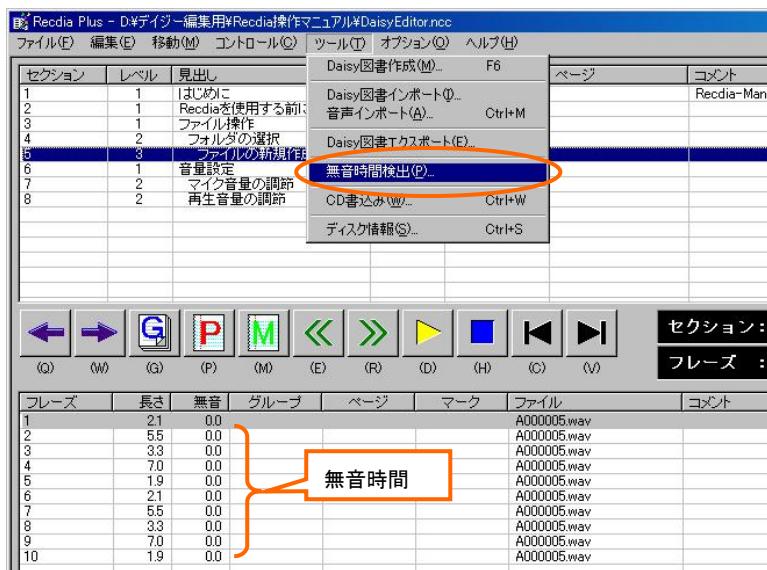
-dB 50 40 30 20 12 6 0 フォーマット: MP3 32Kbps Mono スピード: x1.00
 再生音量: 14

【12-3.無音時間検出】

無音時間検出は、フレーズに含まれる無音時間の最新の情報を表示するための機能です。

Daisy 図書をインポートした際、無音時間は「0.0」で表示されます。そこで、この機能を使用すると、ノイズレベルを基準に各フレーズの無音時間を検出することができます。

(1) [ツール]メニューの[無音時間検出]をクリックします。



(2)確認画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



(3)無音時間検出処理が実行されます。

(無音時間の検出はプロジェクト全体を対象に行われます。)



(4)無音時間が検出され、フレーズリストに表示されます。

The screenshot shows the same table of phrases as before, but now the '無音' (Silent Time) column values are filled in. An orange bracket labeled '検出された無音時間' (Detected Silent Time) points to the values in the '無音' column. The values range from 0.4 to 0.9 seconds.

フレーズ	長さ	無音	グループ	ページ	マーク	ファイル	コメント
1	21	0.4				A000005.wav	
2	5.5	0.7				A000005.wav	
3	33	0.9				A000005.wav	
4	7.0	0.6				A000005.wav	
5	1.9	1.9				A000005.wav	
6	2.1	0.4				A000005.wav	
7	5.5	0.7				A000005.wav	
8	3.3	0.9				A000005.wav	
9	7.0	0.6				A000005.wav	
10	1.9	1.9				A000005.wav	

【12-4. 区切り設定】

区切り設定では、フレーズの基準となるポーズ(無音)時間、セクションの基準となるポーズ(無音)時間、無音を検出する基準値を設定します。

(1)[オプション]メニューの[区切り設定]をクリックします。



(2)[区切り設定]画面が表示されるので、設定を行い、「OK」ボタンをクリックします。

※フレーズ検知

フレーズが切れる基準となるポーズ(無音)時間を設定します。

初期値は「0.4 秒」です。「0.2 秒」から「1.0 秒」(0.1 秒単位で設定)、「1.5 秒」「2.0 秒」まで設定できます。

※セクション検知

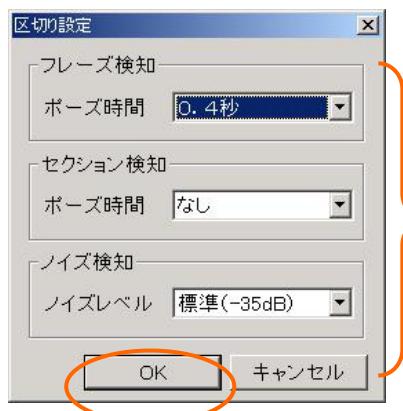
セクションを分ける基準となるポーズ(無音)時間を設定します。

初期値は「なし」です。「なし」から「7秒」まで設定できます。(1秒単位で設定)

※ノイズ検知

無音を検出する基準値を設定します。

初期値は「標準(-35dB)」です。「高い(-25db)」「標準(-35db)」「低い(-45db)」から選択できます。



【12-5.MP3 音質設定】

フォーマットを MP3 形式で作成する際の音質を設定します。

- (1)[オプション]メニューの[MP3 音質設定]をクリックし、「速度優先」「標準」「音質優先」の中から選択します。(初期値は「標準」です。)

速度優先 : MP3 へ変換する際の時間は短縮できますが、音質は多少悪くなります。

音質優先 : MP3 へ変換する際に時間がかかりますが、音質は良くなります。

標準 : 速度優先と音質優先の中間です。



【12-6.リストフォントサイズの切り替え】

画面のリストのフォントサイズを3段階で切り替えすることができます。

- (1)[オプション]メニューの[リストフォントサイズ]をクリックし、「大」「標準」「小」の中から選択します。



※RecdiaPlus 起動時は画面が最大化され、リストフォントサイズは前回終了時のサイズになります。

【12-7.ディスク情報】

ハードディスクの使用状況を確認できます。

確認できる項目は音声フォーマット、録音時間、プロジェクトフォルダ内のファイル合計サイズ、ドライブ残時間、ドライブ残容量です。

(1)[ツール]メニューの[ディスク情報]をクリックします。



(2)[ディスク情報]画面が表示されます。



13. ショートカットキー一覧

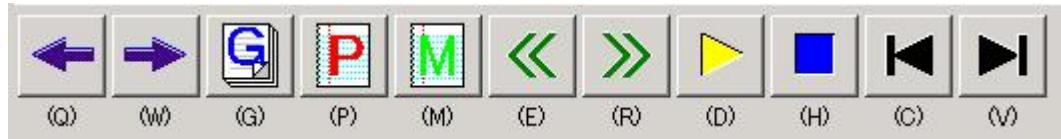
◆ショートカットキーについての説明や、使用方法については、【1-1.Daisy 編集機能画面について】を参照して下さい。

■メニューバー・リスト	
 Recdia Plus	
ファイル(F)	Alt + F
新規作成	Ctrl + N または Alt + F で[ファイル]メニューを開いた後、N を押す
開く	Ctrl + O または Alt + F で[ファイル]メニューを開いた後、O を押す
終了	Alt + F で[ファイル]メニューを開いた後、X を押す
編集	Alt + E
元に戻す	Ctrl + Z または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、U を押す
切り取り	Ctrl + X または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、T を押す
コピー	Ctrl + C または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、C を押す
貼り付け	Ctrl + V または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、P を押す
削除	Delete または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、D を押す
全て削除	Alt + E で[編集]メニューを開いた後、E を押す
全て選択	Ctrl + A または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、L を押す
結合	Shift + C または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、J を押す
セクション分割	Shift + S または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、S を押す
フレーズ分割	Shift + H または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、H を押す
セクション追加	Shift + A または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、I を押す
レベル Up	Q または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、Q を押す
レベル Down	W または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、W を押す

グループ	G または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、G を押す
ページ	P または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、A を押す
マーク	M または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、M を押す
グループの全削除	Alt + E で[編集]メニューを開いた後、V を押す
ページの全削除	Alt + E で[編集]メニューを開いた後、B を押す
マークの全削除	Alt + E で[編集]メニューを開いた後、N を押す
プロパティ	Enter または Alt + E で[編集]メニューを開いた後、R を押す
移動	Alt + M
先頭へ移動	C または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、M を押す
末尾へ移動	V または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、E を押す
前のフレーズ	E または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、Z を押す
次のフレーズ	R または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、X を押す
前のグループ	Shift を押しながら 左矢印(←) または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、T を押す
次のグループ	Shift を押しながら 右矢印(→) または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、Y を押す
前のページ	Ctrl を押しながら 左矢印(←) または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、G を押す
次のページ	Ctrl を押しながら 右矢印(→) または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、H を押す
前のマーク	Shift + E または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、B を押す
次のマーク	Shift + R または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、N を押す
前のイベント	Ctrl + E または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、A を押す
次のイベント	Ctrl + R または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、S を押す
見出し検索	Ctrl + F または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、I を押す
セクション検索	Ctrl + T または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、O を押す

ページ検索	Ctrl + G または Alt + M で[移動]メニューを開いた後、P を押す
コントロール	Alt + C
再生	D または Alt + C で[コントロール]メニューを開いた後、P を押す
停止	H または Alt + C で[コントロール]メニューを開いた後、H を押す
再生音量 Down	F3 または Alt + C で[コントロール]メニューを開いた後、D を押す
再生音量 Up	F4 または Alt + C で[コントロール]メニューを開いた後、U を押す
再生スピード Down	F9 または Alt + C で[コントロール]メニューを開いた後、O を押す
再生スピード Up	F10 または Alt + C で[コントロール]メニューを開いた後、S を押す
最新の情報に更新	F5 または Alt + C で[コントロール]メニューを開いた後、F を押す
ツール	Alt + T
Daisy 図書作成	F6 または Alt + T で[ツール]メニューを開いた後、M を押す
Daisy 図書インポート	Alt + T で[ツール]メニューを開いた後、I を押す
音声インポート	Ctrl + M または Alt + T で[ツール]メニューを開いた後、A を押す
Daisy 図書エクスポート	Alt + T で[ツール]メニューを開いた後、E を押す
無音時間検出	Alt + T で[ツール]メニューを開いた後、P を押す
CD 書込み	Ctrl + W または Alt + T で[ツール]メニューを開いた後、W を押す
ディスク情報	Ctrl + S または Alt + T で[ツール]メニューを開いた後、S を押す
オプション	Alt + O
書誌情報	Ctrl + I または Alt + O で[オプション]メニューを開いた後、I を押す
区切り設定	Ctrl + K または Alt + O で[オプション]メニューを開いた後、S を押す
MP3 音質設定	Alt + O で[オプション]メニューを開いた後、Q を押す
リストフォントサイズ	Alt + O で[オプション]メニューを開いた後、F を押す
ヘルプ	Alt + H
ヘルプ	Alt + H で[ヘルプ]メニューを開いた後、H を押す
バージョン情報	Alt + H で[ヘルプ]メニューを開いた後、A を押す

■画面上の各機能



レベル Up ボタン	Q
レベル Down ボタン	W
グループボタン	G (2回押すと解除)
ページボタン	P (2回押すと解除)
マークボタン	M (2回押すと解除)
BACK ボタン	E (Shift + E で MARK 移動)
NEXT ボタン	R (Shift + R で MARK 移動)
再生ボタン	D
停止ボタン	H
HEAD ボタン	C
TAIL ボタン	V